

単位：千人

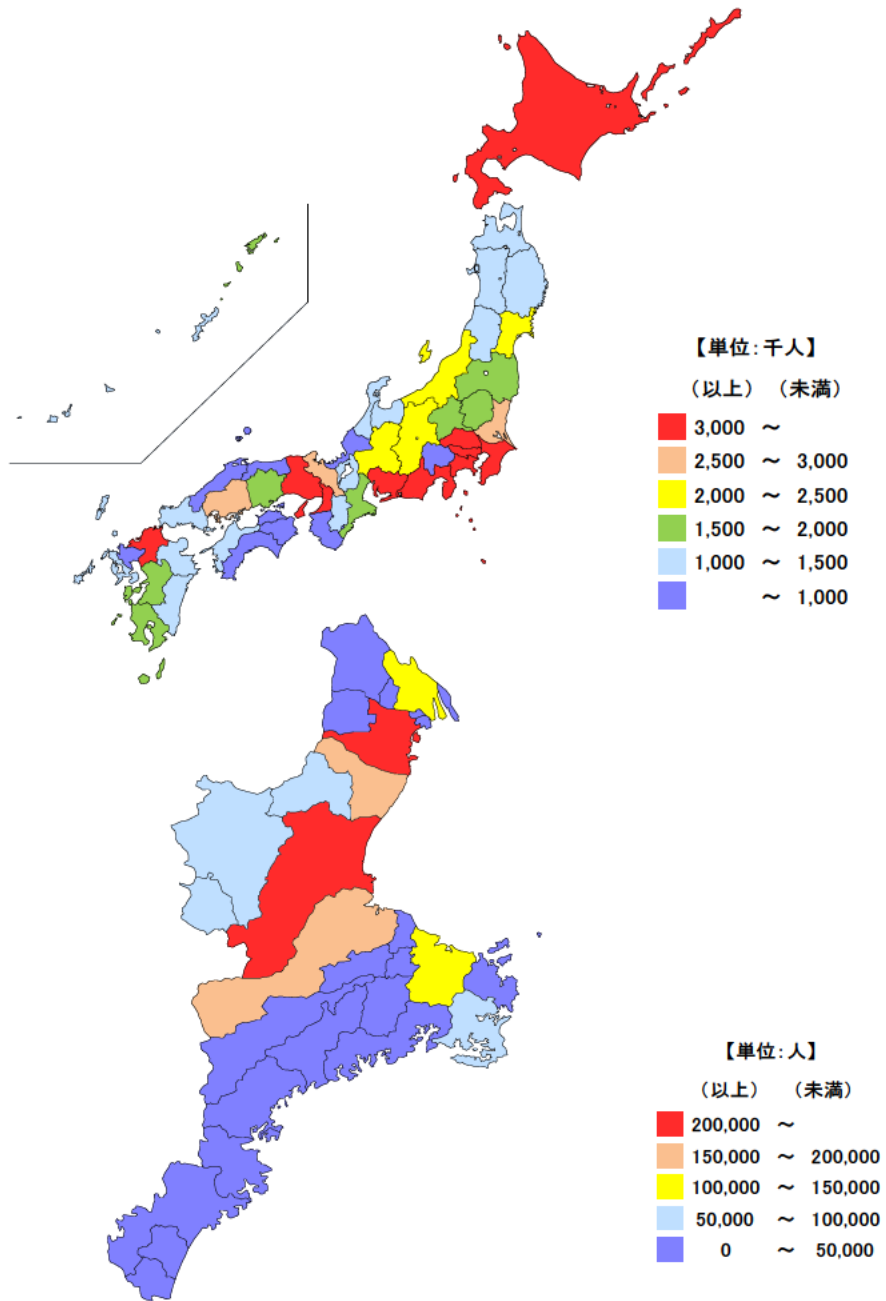
都道府県	総人口	順位
全 国	127,298	
東京都	13,300	1
神奈川県	9,079	2
大阪府	8,849	3
愛知県	7,443	4
埼玉県	7,222	5
三重県	1,833	22
福井県	795	43
徳島県	770	44
高知県	745	45
島根県	702	46
鳥取県	578	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	306,690	1
津 市	281,547	2
鈴 鹿 市	197,650	3
松 阪 市	166,795	4
桑 名 市	140,784	5
伊 勢 市	128,172	6
伊 賀 市	93,849	7
名 張 市	79,245	8
志 摩 市	51,988	9
亀 山 市	50,537	10
いなべ市	45,412	11
菰 野 町	40,373	12
東 員 町	25,502	13
明 和 町	22,677	14
鳥 羽 市	20,153	15
尾 鷲 市	18,737	16
熊 野 市	18,374	17
紀 北 町	17,458	18
玉 城 町	15,347	19
多 気 町	15,132	20
川 越 町	14,490	21
南伊勢町	13,484	22
紀 宝 町	11,312	23
朝 日 町	10,125	24
大 台 町	9,960	25
大 紀 町	9,335	26
御 浜 町	8,947	27
度 会 町	8,397	28
木 曽 岬 町	6,591	29
三 重 県	1,829,063	

● 総人口

平成25年10月1日



総務省「人口推計」による平成25年10月1日現在の三重県の総人口は183万人で、全国順位は22位となっています。

県内（三重県「推計人口」）では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

総務省「人口推計」と県「推計人口」には、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じています。

単位：人

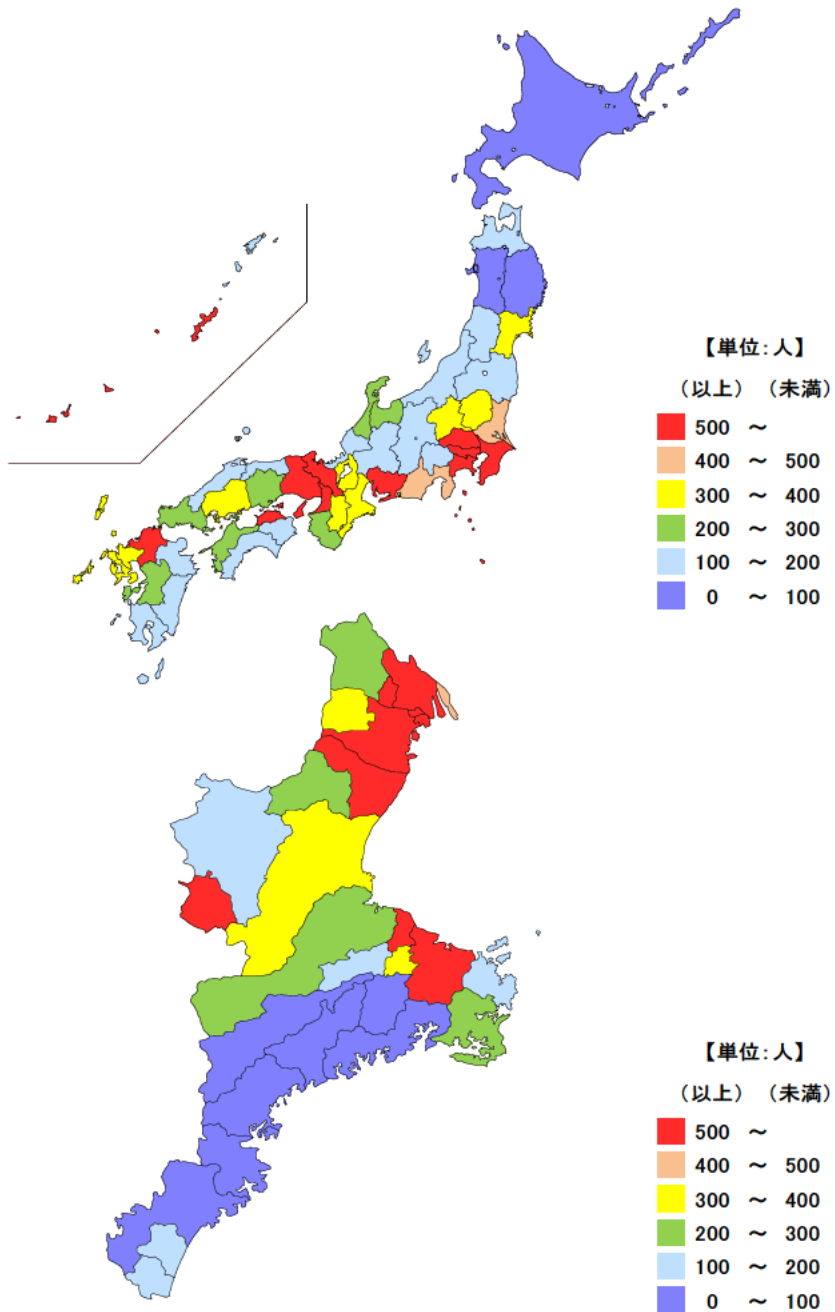
都道府県	人口密度	順位
全 国	341.3	
東京都	6,076.7	1
大阪府	4,653.9	2
神奈川県	3,757.8	3
埼玉県	1,901.5	4
愛知県	1,441.0	5
三重県	317.3	20
高知県	104.9	43
島根県	104.7	44
秋田県	90.2	45
岩手県	84.8	46
北海道	69.3	47

単位：人

市 町	人口密度	順位
朝日町	1,690.3	1
川越町	1,663.6	2
四日市市	1,491.8	3
東員町	1,125.4	4
桑名市	1,030.6	5
鈴鹿市	1,015.3	6
伊勢市	614.6	7
名張市	610.7	8
明和町	554.2	9
木曾岬町	419.3	10
津市	396.1	11
菰野町	377.7	12
玉城町	374.9	13
志摩市	289.3	14
松阪市	267.4	15
龜山市	264.7	16
いなべ市	206.8	17
鳥羽市	186.5	18
伊賀市	168.1	19
多気町	146.7	20
紀宝町	142.0	21
御浜町	101.3	22
尾鷲市	97.0	23
紀北町	67.9	24
度会町	62.2	25
南伊勢町	55.5	26
熊野市	49.2	27
大紀町	40.0	28
大台町	27.4	29

● 人口密度(面積1km²当たり)

平成25年10月1日



平成25年10月1日現在の三重県の人口密度は317.3人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

03

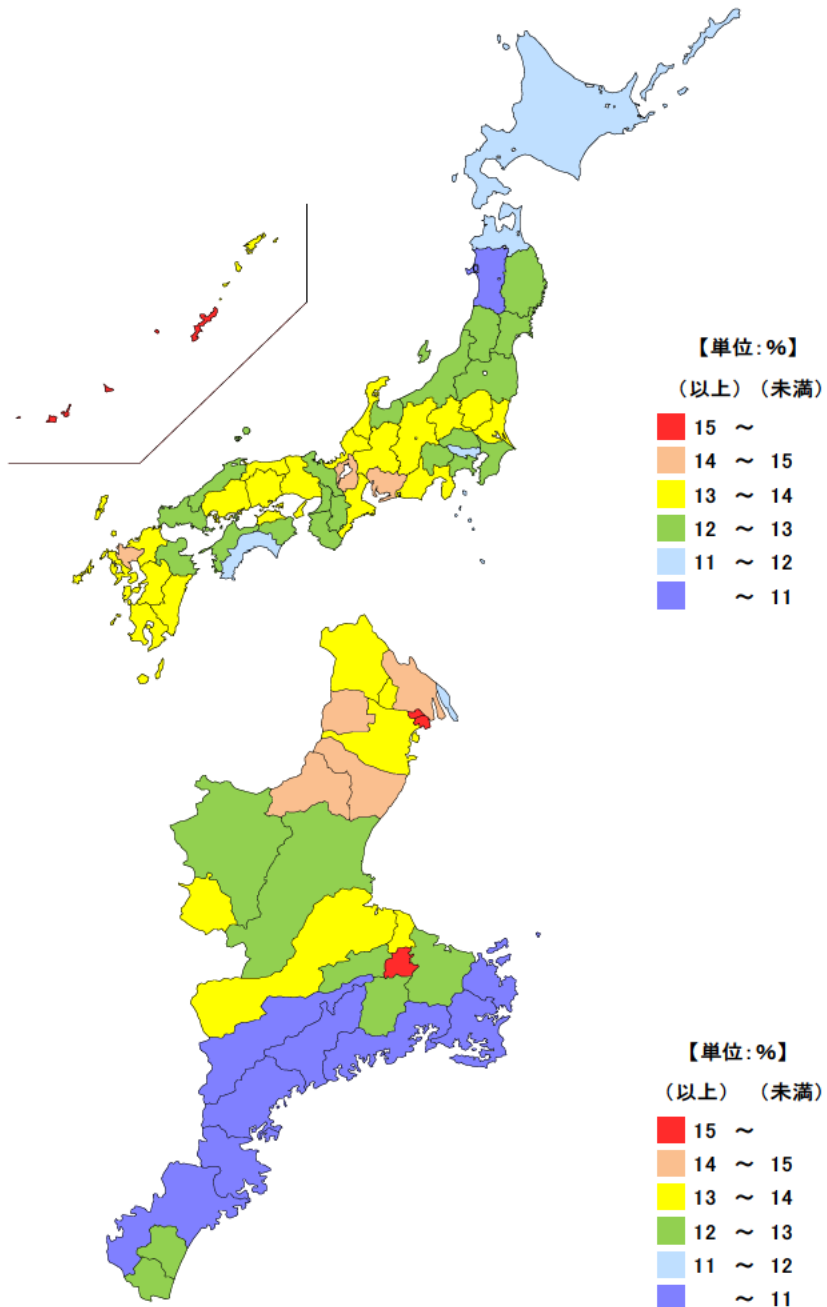
年少人口割合

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	12.9	
沖 縄 県	17.6	1
滋 賀 県	14.8	2
佐 賀 県	14.3	3
愛 知 県	14.1	4
宮 崎 県	13.8	5
三 重 県	13.4	13
青 森 県	11.9	43
高 知 県	11.8	44
北 海 道	11.6	45
東 京 都	11.3	46
秋 田 県	11.0	47

● 年少人口(15歳未満人口)割合

平成25年10月1日



単位：％

市 町	割合	順位
朝 日 町	21.7	1
川 越 町	16.2	2
玉 城 町	15.2	3
菰 野 町	14.9	4
鈴 鹿 市	14.8	5
亀 山 市	14.8	6
桑 名 市	14.3	7
四 日 市 市	13.9	8
明 和 町	13.9	9
東 員 町	13.6	10
いなべ市	13.4	11
松 阪 市 市	13.3	12
名 張 市 市	13.1	13
紀 宝 町	13.0	14
津 市 市	12.9	15
御 浜 町	12.8	16
多 気 町	12.8	17
伊 勢 市 市	12.7	18
度 会 町	12.7	19
伊 賀 市 市	12.2	20
木 曾 岬 町	11.3	21
鳥 羽 市 市	10.7	22
大 台 町	10.6	23
志 摩 市 市	10.4	24
尾 鷲 市 市	10.2	25
熊 野 市 市	10.1	26
紀 北 町	9.9	27
大 紀 町	8.9	28
南 伊 勢 町	7.6	29

平成25年10月1日現在の三重県の年少人口割合は13.4%で、全国順位は13位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、県南部地域は多くの市町で12%を下回っています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

15歳未満人口÷総人口×100

単位：％

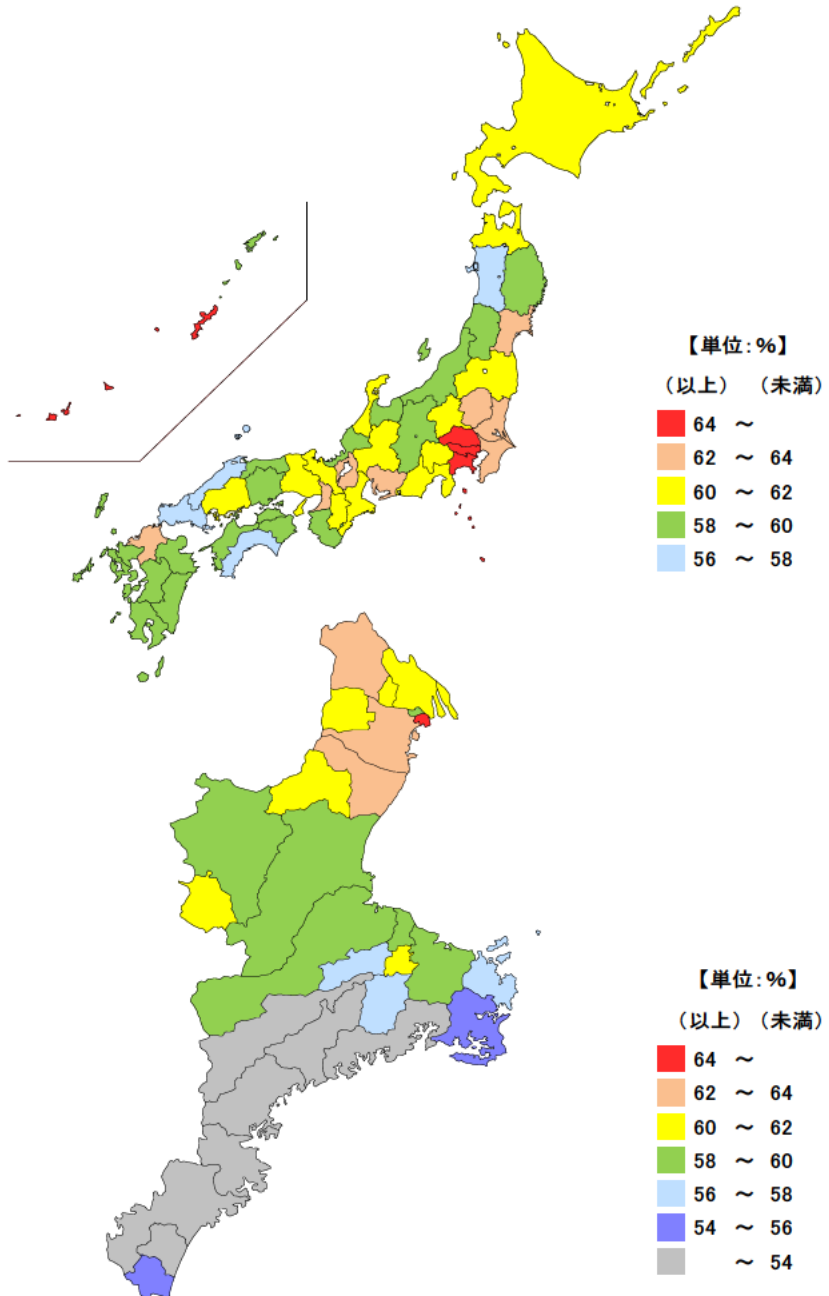
都道府県	割合	順位
全 国	62.1	
東京都	66.8	1
神奈川県	64.7	2
埼玉県	64.1	3
沖縄県	64.0	4
愛知県	63.6	5
三重県	60.4	21
和歌山県	58.2	43
秋田県	57.5	44
山口県	57.3	45
高知県	57.0	46
島根県	56.4	47

単位：％

市 町	割合	順位
川越町	64.5	1
いなべ市	62.4	2
四日市市	62.3	3
鈴鹿市	62.3	4
東員町	61.7	5
木曾岬町	61.6	6
亀山市	61.3	7
桑名市	61.2	8
名張市	61.0	9
玉城町	60.5	10
菰野町	60.3	11
松阪市	59.8	12
津市	59.6	13
明和町	59.3	14
朝日町	59.2	15
伊勢市	59.0	16
伊賀市	58.1	17
度会町	57.9	18
鳥羽市	56.7	19
多気町	56.6	20
紀宝町	55.6	21
志摩市	54.4	22
大台町	51.8	23
御浜町	51.6	24
尾鷲市	50.9	25
紀北町	50.8	26
熊野市	50.3	27
大紀町	48.1	28
南伊勢町	45.8	29

● 生産年齢人口(15～64歳人口)割合

平成25年10月1日



平成25年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は60.4%で、全国順位は21位となっています。

県内では、川越町、いなべ市、四日市市、鈴鹿市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

$15\sim 64\text{歳人口} \div \text{総人口} \times 100$

単位：%

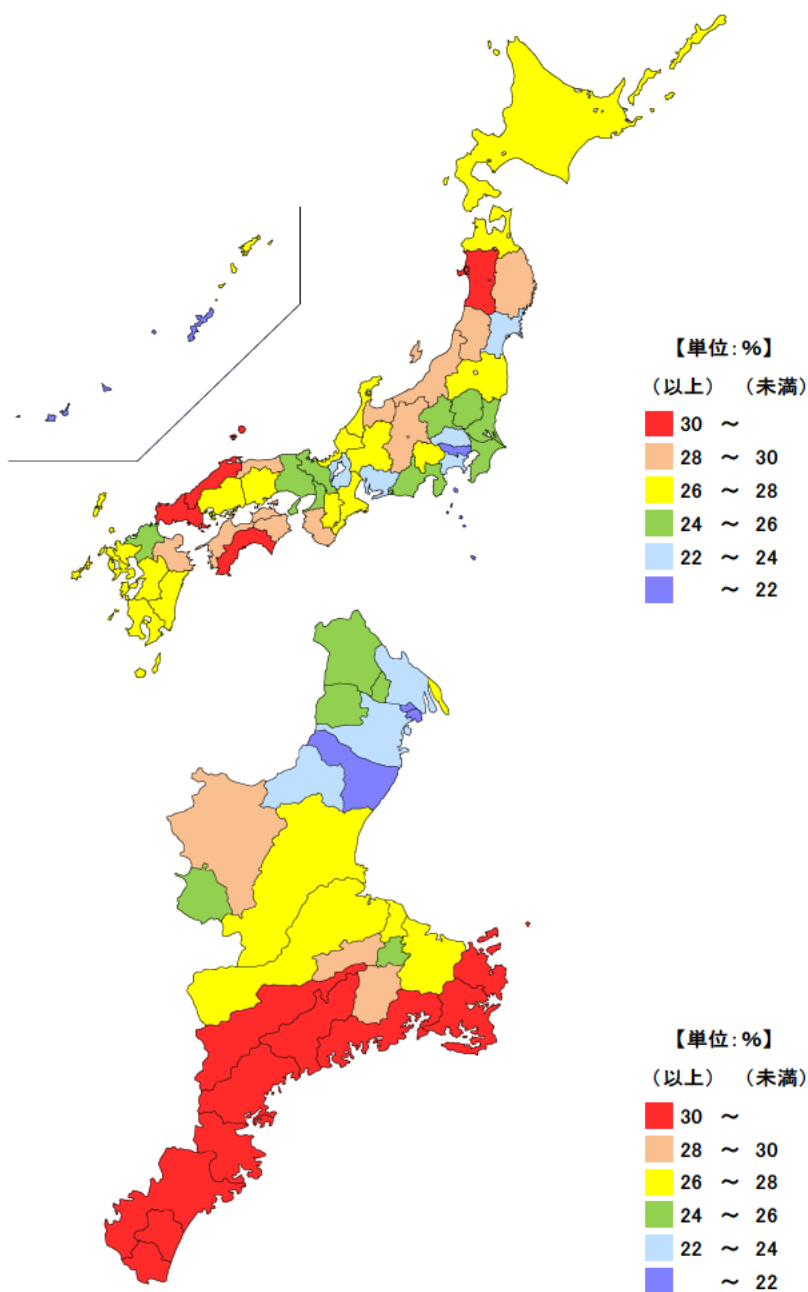
都道府県	割合	順位
全 国	25.1	
秋 田 県	31.5	1
高 知 県	31.1	2
島 根 県	30.9	3
山 口 県	30.2	4
和 歌 山 県	29.4	5
三 重 県	26.2	28
滋 賀 県	22.5	43
神 奈 川 県	22.4	44
愛 知 県	22.3	45
東 京 都	21.9	46
沖 縄 県	18.4	47

単位：%

市 町	割合	順位
南伊勢町	46.6	1
大紀町	42.8	2
熊野市	39.4	3
紀北町	39.0	4
尾鷲市	38.8	5
大台町	37.5	6
御浜町	35.6	7
志摩市	35.0	8
鳥羽市	32.3	9
紀宝町	31.1	10
多気町	29.8	11
伊賀市	29.5	12
度会町	29.3	13
伊勢市	27.5	14
木曾岬町	27.0	15
明和町	26.7	16
津市	26.4	17
松阪市	26.4	18
名張市	25.6	19
東員町	24.5	20
玉城町	24.2	21
菟野町	24.2	22
いなべ市	24.2	23
亀山市	23.3	24
桑名市	23.3	25
四日市市	23.2	26
鈴鹿市	21.6	27
朝日町	18.8	28
川越町	18.2	29

● 老年人口(65歳以上人口)割合

平成25年10月1日



平成25年10月1日現在の三重県の老年人口割合は26.2%で、全国順位は28位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高く、県南部地域の10市町は30%以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

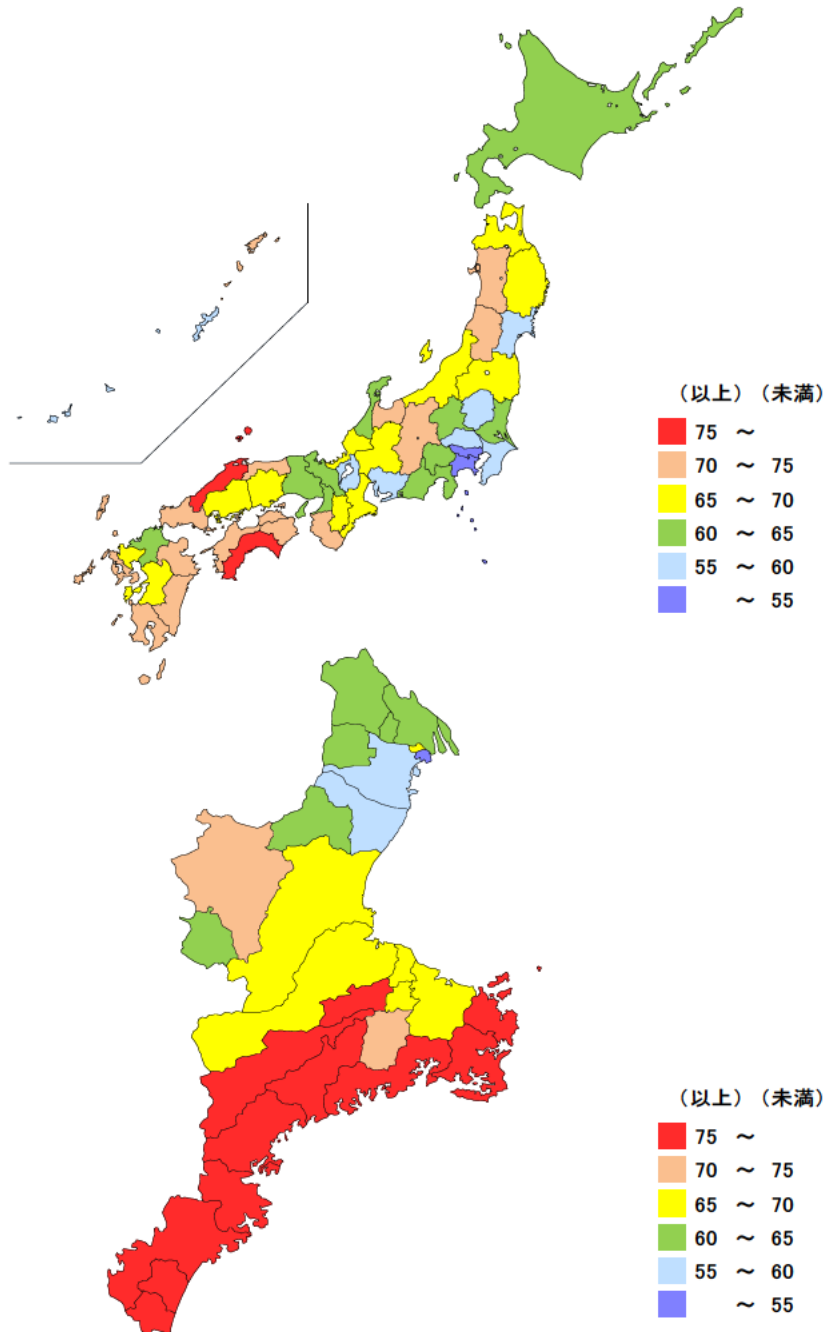
65歳以上人口÷総人口×100

都道府県	値	順位
全 国	61.1	
島 根 県	77.2	1
高 知 県	75.2	2
山 口 県	74.4	3
秋 田 県	73.8	4
和歌山県	71.9	5
三 重 県	65.5	25
愛 知 県	57.3	43
沖 縄 県	56.1	44
埼 玉 県	56.1	44
神 奈 川 県	54.5	46
東 京 都	49.7	47

市 町	値	順位
南伊勢町	118.2	1
大紀町	107.3	2
熊野市	98.5	3
尾鷲市	96.3	4
紀北町	96.3	5
御浜町	94.0	6
大台町	92.9	7
志摩市	83.5	8
紀宝町	79.3	9
鳥羽市	75.9	10
多気町	75.3	11
度会町	72.7	12
伊賀市	71.8	13
朝日町	68.3	14
明和町	68.3	15
伊勢市	68.3	16
松阪市	66.4	17
津 市	66.1	18
玉 城 町	65.2	19
菟 野 町	64.8	20
名 張 市	63.4	21
木曾岬町	62.2	22
亀 山 市	62.1	23
東 員 町	61.8	24
桑 名 市	61.4	25
いなべ市	60.2	26
四日市市	59.6	27
鈴 鹿 市	58.5	28
川 越 町	53.3	29

● 従属人口指数

平成25年10月1日



平成25年10月1日現在の三重県の従属人口指数は65.5で、全国順位は25位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町の2町が100を超えており、その後も県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

$(年少人口(15歳未満人口)+老年人口(65歳以上人口)) \div 生産年齢人口(15 \sim 64歳人口) \times 100$

【備考】 従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標です。

単位：‰

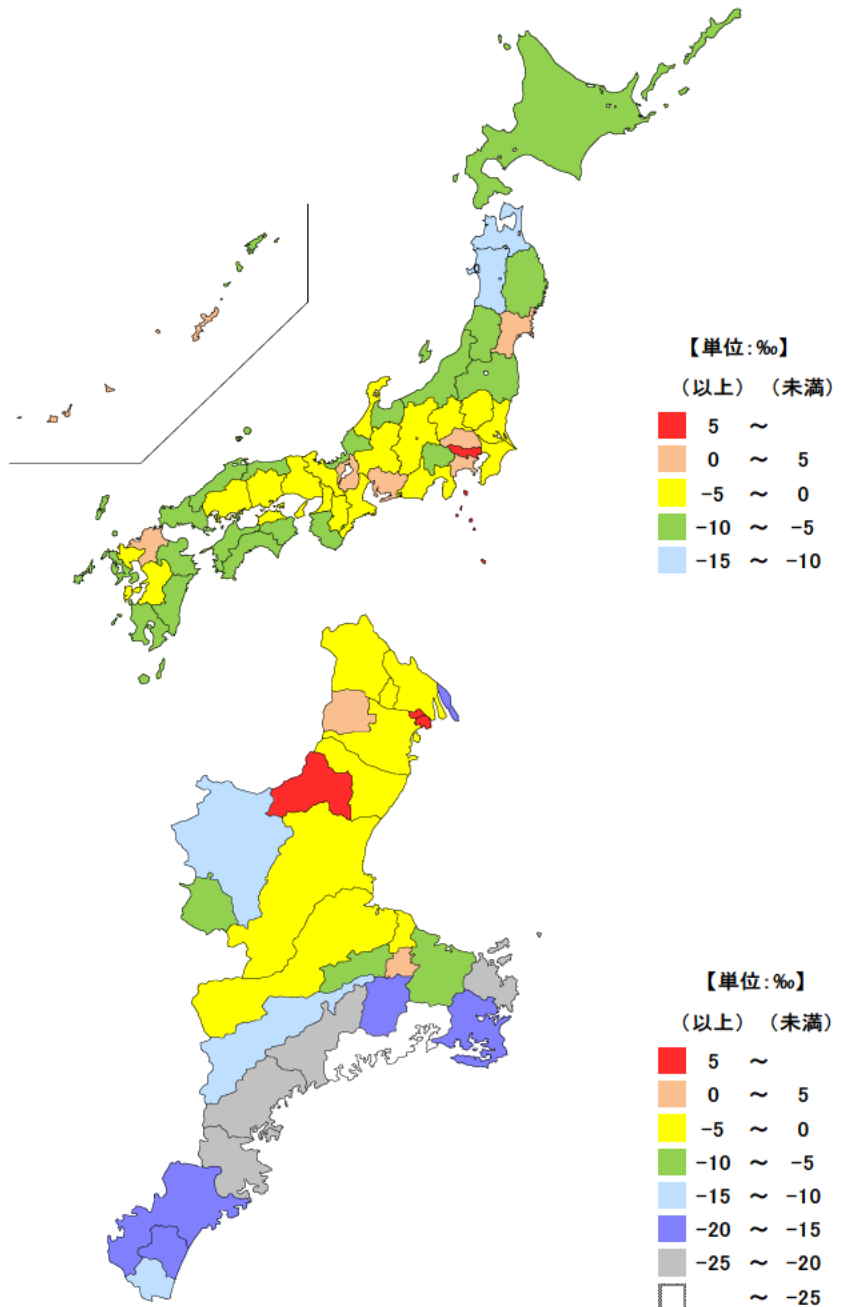
都道府県	値	順位
全 国	△ 1.7	
東 京 都	5.3	1
沖 縄 県	4.4	2
愛 知 県	2.1	3
埼 玉 県	1.4	4
神 奈 川 県	1.3	5
三 重 県	△ 3.9	20
和 歌 山 県	△ 8.4	43
高 知 県	△ 8.9	44
山 形 県	△ 9.0	45
青 森 県	△ 10.4	46
秋 田 県	△ 11.8	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	17.7	1
亀 山 市	7.3	2
川 越 町	5.1	3
玉 城 町	4.3	4
菰 野 町	3.1	5
桑 名 市	△ 0.2	6
松 阪 市	△ 1.8	7
四 日 市 市	△ 1.9	8
明 和 町	△ 2.2	9
東 員 町	△ 2.3	10
鈴 鹿 市	△ 4.5	11
津 市	△ 4.8	12
いなべ市	△ 5.0	13
多 気 町	△ 6.4	14
名 張 市	△ 6.7	15
伊 勢 市	△ 7.3	16
紀 宝 町	△ 11.3	17
大 台 町	△ 13.8	18
伊 賀 市	△ 14.6	19
度 会 町	△ 15.9	20
御 浜 町	△ 16.1	21
熊 野 市	△ 17.3	22
木 曽 岬 町	△ 17.7	23
志 摩 市	△ 18.7	24
尾 鷲 市	△ 20.5	25
鳥 羽 市	△ 21.3	26
大 紀 町	△ 21.9	27
紀 北 町	△ 22.4	28
南 伊 勢 町	△ 31.0	29

● 人口増減率

平成24年10月～平成25年9月



平成24年10月から平成25年9月の三重県の人口増減率は3.9‰の減少で、増減率の全国順位は20位となっています。県内では、朝日町が大きく増加し、亀山市、川越町、玉城町、菰野町も増加しています。一方、24市町で減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

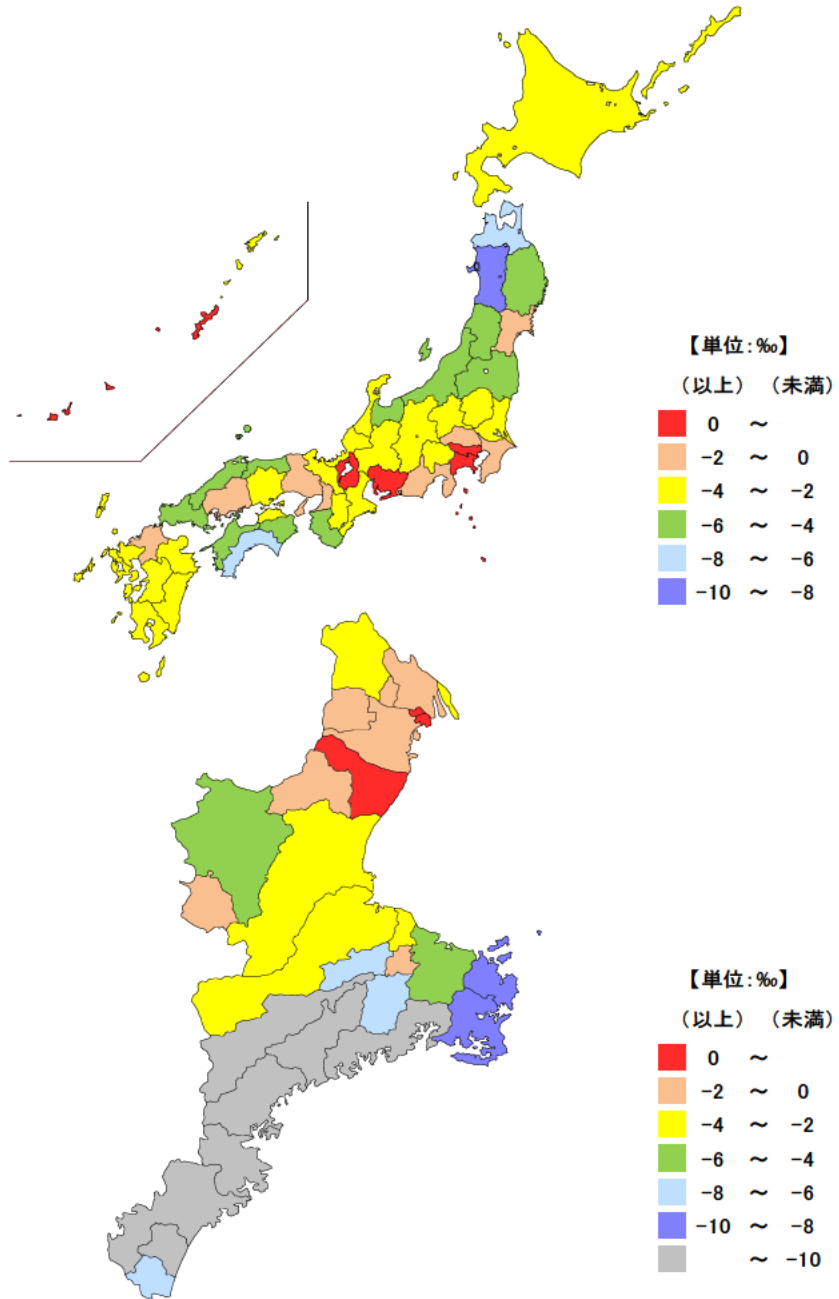
都道府県	値	順位
全 国	△ 1.8	
沖 縄 県	4.4	1
愛 知 県	0.8	2
滋 賀 県	0.7	3
神 奈 川 県	0.3	4
東 京 都	0.0	5
三 重 県	△ 2.7	20
島 根 県	△ 5.7	43
山 形 県	△ 5.9	44
青 森 県	△ 6.1	45
高 知 県	△ 6.6	46
秋 田 県	△ 8.2	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	5.1	1
川 越 町	4.3	2
鈴 鹿 市	0.5	3
四 日 市 市	△ 0.2	4
桑 名 市	△ 0.4	5
亀 山 市	△ 0.6	6
東 員 町	△ 0.8	7
名 張 市	△ 1.0	8
菰 野 町	△ 1.3	9
玉 城 町	△ 2.0	10
松 阪 市	△ 2.4	11
木 曽 岬 町	△ 2.7	12
津 市	△ 2.7	13
明 和 町	△ 3.0	14
いなべ市	△ 3.5	15
伊 勢 市	△ 4.7	16
伊 賀 市	△ 5.9	17
度 会 町	△ 6.4	18
紀 宝 町	△ 6.5	19
多 気 町	△ 7.7	20
鳥 羽 市	△ 9.1	21
志 摩 市	△ 9.8	22
大 台 町	△ 10.2	23
熊 野 市	△ 11.7	24
尾 鷲 市	△ 12.8	25
御 浜 町	△ 13.3	26
紀 北 町	△ 13.5	27
大 紀 町	△ 14.8	28
南 伊 勢 町	△ 16.8	29

● 自然増減率

平成24年10月～平成25年9月



平成24年10月から平成25年9月の三重県の自然増減率は2.7‰の減少で、増減率の全国順位は20位となっています。県内では、朝日町、川越町、鈴鹿市の3市町が増加した一方で、26市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

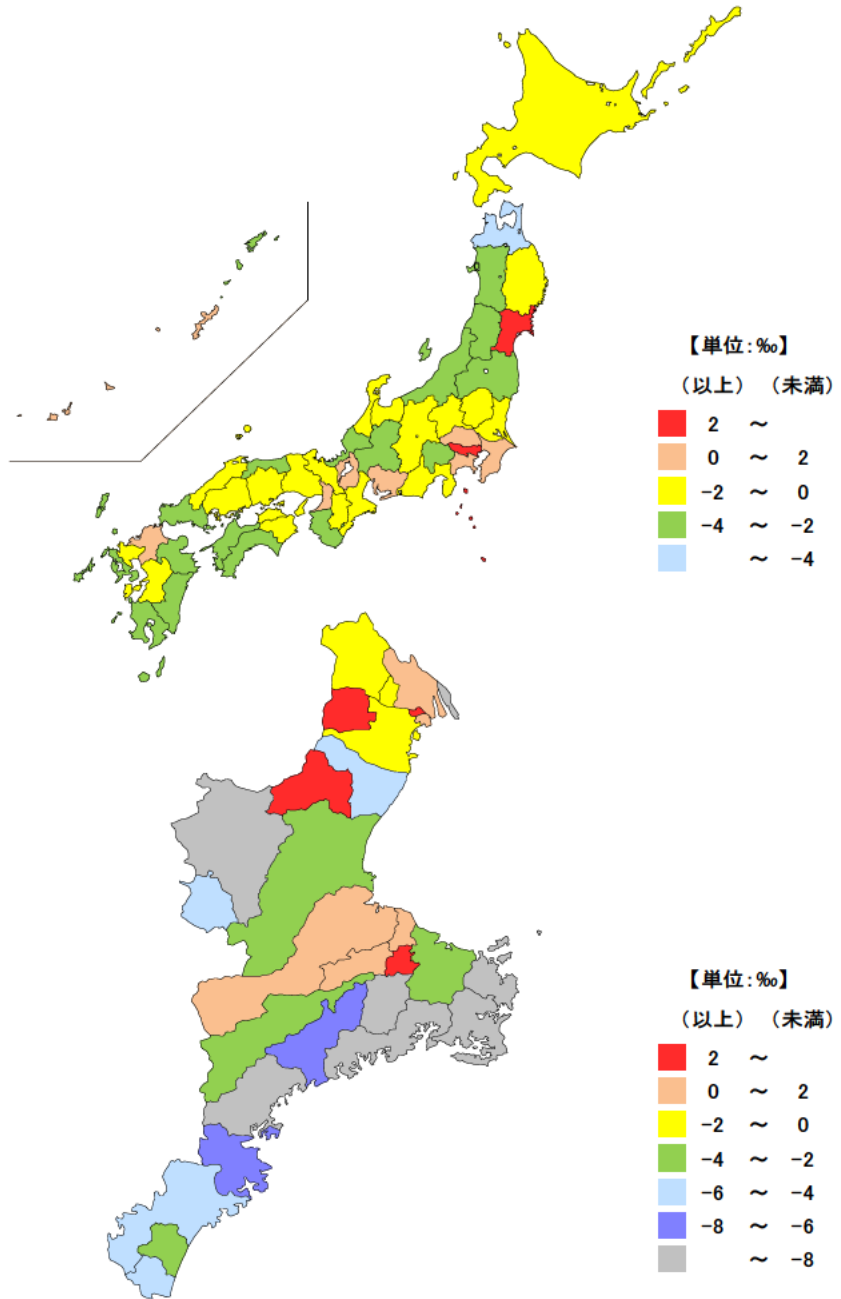
都道府県	値	順位
全 国	0.1	
東 京 都	5.3	1
宮 城 県	2.5	2
福 岡 県	1.6	3
埼 玉 県	1.6	4
愛 知 県	1.3	5
三 重 県	△ 1.2	22
福 島 県	△ 3.0	43
山 形 県	△ 3.1	44
秋 田 県	△ 3.5	45
長 崎 県	△ 3.9	46
青 森 県	△ 4.3	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	12.6	1
亀 山 市	7.9	2
玉 城 町	6.2	3
菰 野 町	4.3	4
多 気 町	1.3	5
明 和 町	0.9	6
川 越 町	0.8	7
松 阪 市	0.6	8
桑 名 市	0.2	9
東 員 町	△ 1.5	10
いなべ市	△ 1.5	11
四日市市	△ 1.7	12
津 市	△ 2.1	13
伊 勢 市	△ 2.7	14
御 浜 町	△ 2.7	15
大 台 町	△ 3.6	16
紀 宝 町	△ 4.8	17
鈴 鹿 市	△ 5.0	18
熊 野 市	△ 5.6	19
名 張 市	△ 5.7	20
大 紀 町	△ 7.1	21
尾 鷲 市	△ 7.8	22
伊 賀 市	△ 8.8	23
紀 北 町	△ 8.9	24
志 摩 市	△ 8.9	25
度 会 町	△ 9.5	26
鳥 羽 市	△ 12.2	27
南伊勢町	△ 14.2	28
木曾岬町	△ 15.1	29

● 社会増減率

平成24年10月～平成25年9月



平成24年10月から平成25年9月の三重県の社会増減率は1.2‰の減少で、増減率の全国順位は22位となっています。県内では、朝日町、亀山市、玉城町、菰野町が大きく増加し、ほかに5市町が増加しましたが、20市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

【備考】 ‰は千分率

単位：％

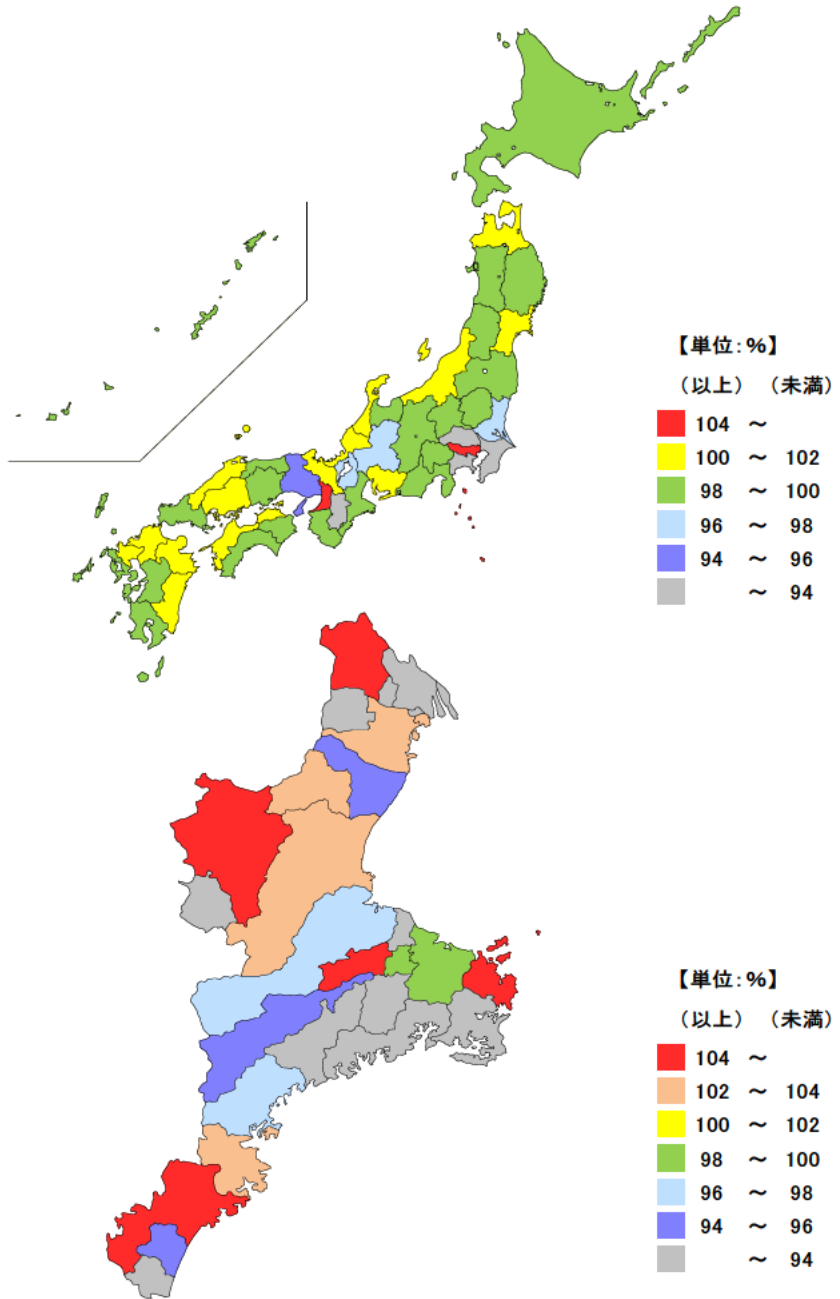
都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	118.4	1
大 阪 府	104.7	2
愛 知 県	101.5	3
京 都 府	101.2	4
広 島 県	100.3	5
三 重 県	98.1	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	89.9	45
千 葉 県	89.5	46
埼 玉 県	88.6	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	106.8	1
いなべ市	106.2	2
熊 野 市	104.2	3
伊 賀 市	104.2	4
鳥 羽 市	104.0	5
四 日 市 市	103.5	6
津 市	102.9	7
尾 鷲 市	102.8	8
亀 山 市	102.1	9
川 越 町	102.0	10
伊 勢 市	99.8	11
玉 城 町	99.2	12
紀 北 町	96.6	13
松 阪 市	96.2	14
御 浜 町	95.2	15
鈴 鹿 市	94.8	16
大 台 町	94.3	17
朝 日 町	93.6	18
志 摩 市	93.1	19
桑 名 市	92.9	20
南 伊 勢 町	91.8	21
大 紀 町	91.8	22
木 曽 岬 町	88.5	23
明 和 町	86.3	24
名 張 市	86.1	25
菟 野 町	85.6	26
紀 宝 町	85.4	27
東 員 町	80.0	28
度 会 町	75.8	29

● 昼夜間人口比率

平成22年10月1日



平成22年の三重県の昼夜間人口比率は98.1%で全国38位となっています。

県内では多気町、いなべ市、熊野市の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、東員町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{昼間人口} \div \text{夜間(常住)人口} \times 100$$

単位：人

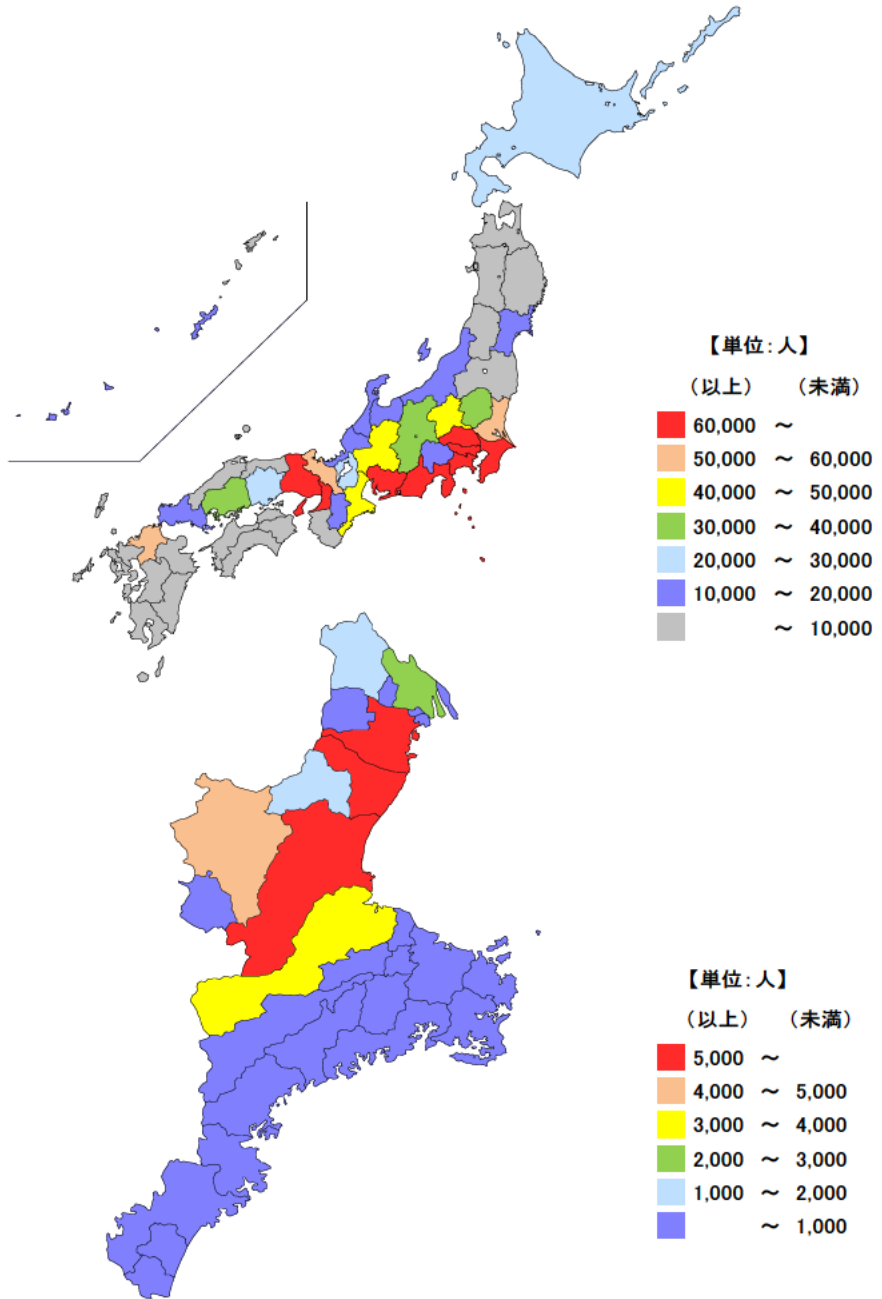
都道府県	値	順位
全 国	2,066,445	
東京都	407,067	1
大阪府	203,921	2
愛知県	197,808	3
神奈川県	165,573	4
埼玉県	123,294	5
三重県	42,945	13
宮崎県	4,262	43
青森県	3,975	44
鳥取県	3,906	45
秋田県	3,714	46
高知県	3,428	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	7,646	1
津 市	7,157	2
鈴 鹿 市	7,066	3
伊 賀 市	4,274	4
松 阪 市	3,935	5
桑 名 市	2,868	6
亀 山 市	1,726	7
いなべ市	1,345	8
伊 勢 市	907	9
菰 野 町	779	10
名 張 市	487	11
東 員 町	485	12
川 越 町	369	13
志 摩 市	268	14
木曾岬町	267	15
紀 北 町	244	16
鳥 羽 市	200	17
玉 城 町	179	18
明 和 町	171	19
尾 鷲 市	151	20
朝 日 町	136	21
多 気 町	117	22
大 紀 町	95	23
熊 野 市	84	24
大 台 町	69	25
紀 宝 町	63	26
南伊勢町	55	27
御 浜 町	40	28
度 会 町	38	29
三 重 県	41,221	

● 在留外国人数(外国人住民数)

平成25年12月31日



法務省「在留外国人統計」による平成25年12月末日の三重県の在留外国人は約4万3千人で、全国13位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が7千人を超え、続いて伊賀市、松阪市、桑名市が続き、8市が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

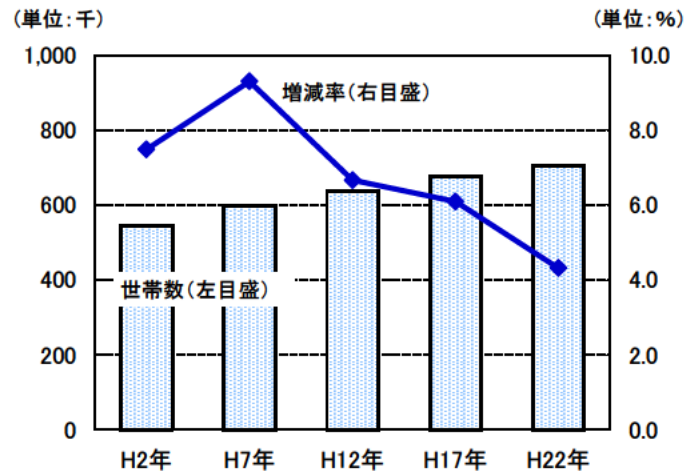
三重県市町：三重県環境生活部多文化共生課「外国人住民国籍別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍別人口調査」には、外国人の登録及び閉鎖の把握時期のタイミングの違い等により、推計値に乖離が生じています。

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3

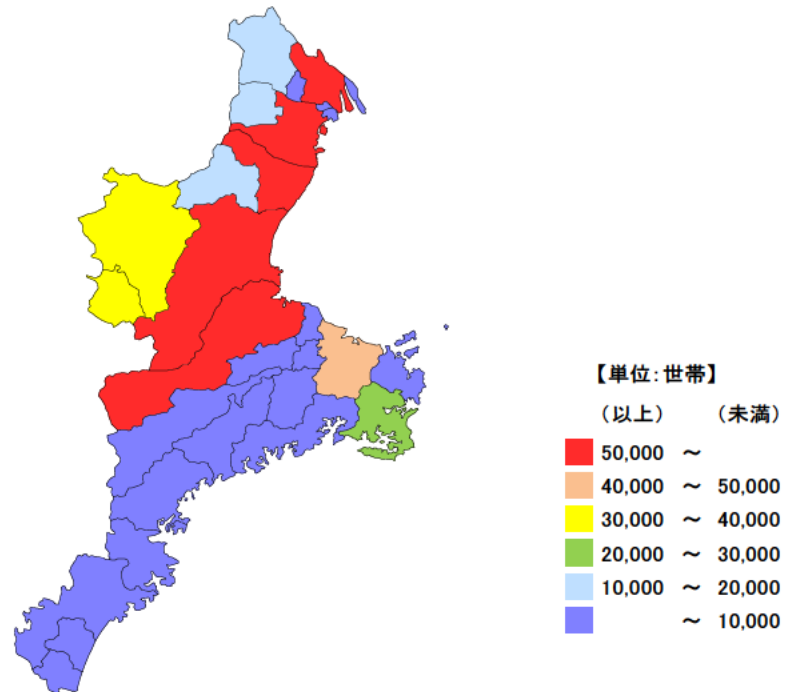


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	123,098	1
津市	114,405	2
鈴鹿市	76,671	3
松阪市	65,723	4
桑名市	53,286	5
伊勢市	49,814	6
伊賀市	34,453	7
名張市	30,494	8
志摩市	20,677	9
亀山市	19,232	10
いなべ市	16,515	11
菟野町	14,210	12
尾鷲市	8,928	13
東員町	8,791	14
熊野市	8,601	15
鳥羽市	8,112	16
紀北町	7,863	17
明和町	7,761	18
川越町	5,906	19
南伊勢町	5,678	20
多気町	5,340	21
玉城町	5,316	22
紀宝町	5,023	23
御浜町	3,949	24
大台町	3,876	25
大紀町	3,875	26
朝日町	3,613	27
度会町	2,658	28
木曽岬町	2,256	29
三重県	716,124	

● 世帯数

平成25年10月1日



国勢調査による平成22年の三重県の世帯数は704,607世帯で、平成17年から4.3%増加しています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

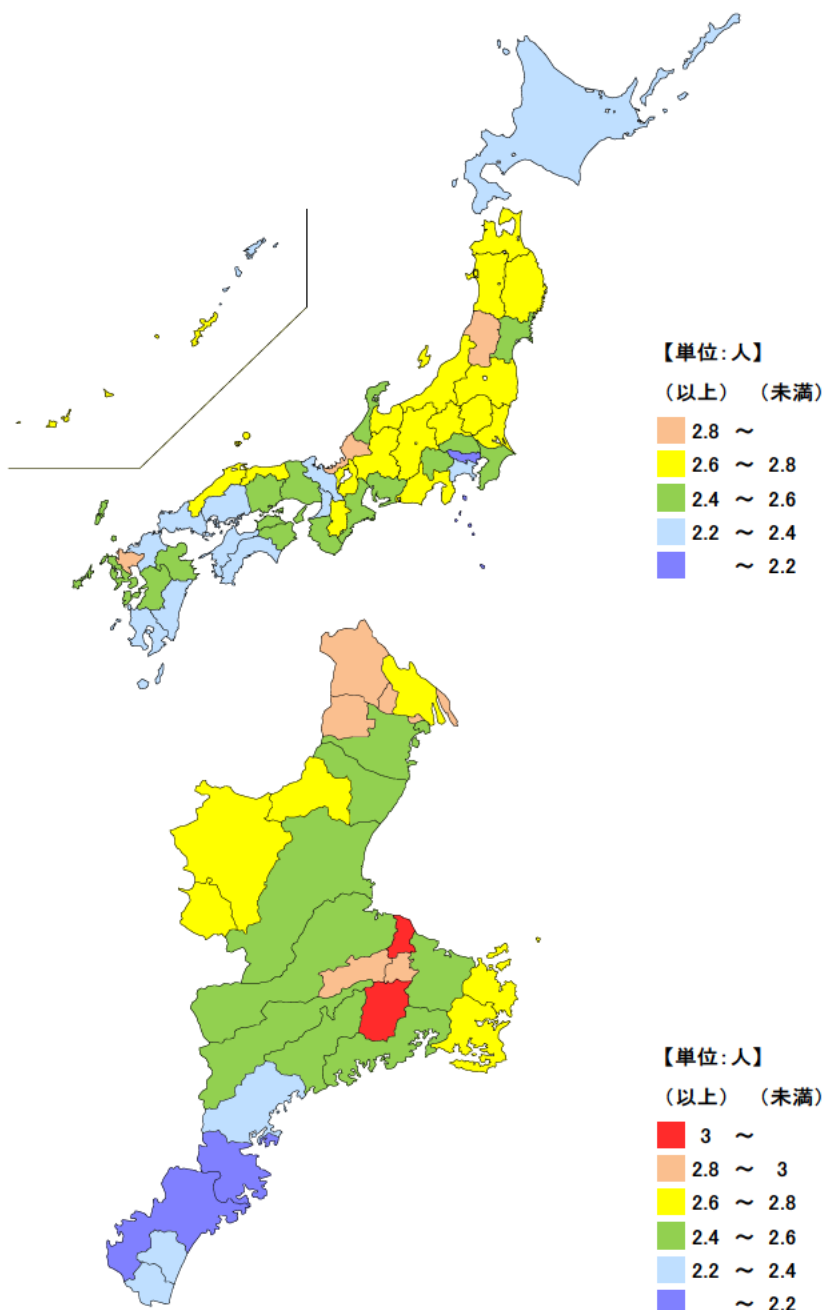
推移：総務省統計局「国勢調査」 平成25年世帯数：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.42	
山 形 県	2.94	1
福 井 県	2.86	2
佐 賀 県	2.80	3
富 山 県	2.79	4
岐 阜 県	2.78	5
三 重 県	2.59	21
高 知 県	2.30	43
大 阪 府	2.28	44
鹿 児 島 県	2.27	45
北 海 道	2.21	46
東 京 都	2.03	47

● 一般世帯の1世帯あたり人員

平成22年10月1日



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.28	1
明 和 町	3.03	2
木 曾 岬 町	2.99	3
玉 城 町	2.96	4
東 員 町	2.92	5
菰 野 町	2.88	6
多 気 町	2.85	7
い な べ 市	2.82	8
朝 日 町	2.81	9
伊 賀 市	2.73	10
名 張 市	2.69	11
桑 名 市	2.69	12
亀 山 市	2.63	13
志 摩 市	2.62	14
鳥 羽 市	2.61	15
伊 勢 市	2.60	16
鈴 鹿 市	2.59	17
松 阪 市	2.59	18
大 台 町	2.58	19
四 日 市 市	2.53	20
川 越 町	2.48	21
津 市	2.46	22
南 伊 勢 町	2.46	23
大 紀 町	2.42	24
紀 宝 町	2.30	25
御 浜 町	2.28	26
紀 北 町	2.26	27
尾 鷲 市	2.14	28
熊 野 市	2.09	29

平成22年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.59人で、全国21位となっています。

県内では度会町、明和町が3人を超えており、以下木曾岬町、玉城町の順に多くなっています。一方、熊野市、尾鷲市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

単位：％

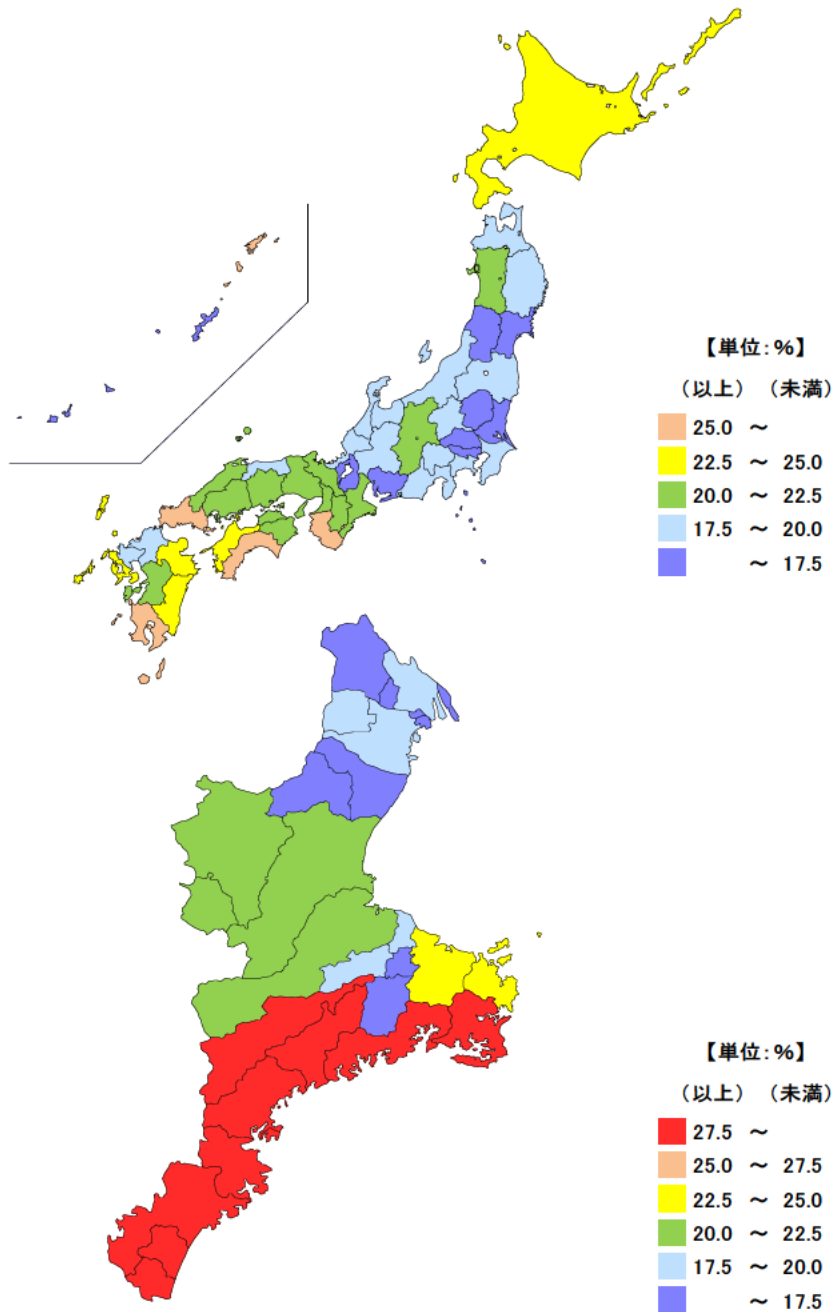
都道府県	値	順位
全 国	19.4	
鹿児島県	27.2	1
山口県	26.3	2
高知県	26.0	3
和歌山県	26.0	4
愛媛県	24.4	5
三重県	20.9	20
茨城県	16.7	43
滋賀県	16.1	44
栃木県	15.9	45
宮城県	15.6	46
沖縄県	14.3	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	40.9	1
南伊勢町	40.8	2
尾 鷲 市	37.7	3
大 紀 町	37.6	4
御 浜 町	37.5	5
紀 北 町	35.8	6
大 台 町	33.2	7
紀 宝 町	32.6	8
志 摩 市	27.5	9
鳥 羽 市	24.7	10
伊 勢 市	22.8	11
津 市	21.4	12
松 阪 市	21.1	13
名 張 市	20.6	14
伊 賀 市	20.5	15
多 気 町	19.6	16
明 和 町	18.9	17
四 日 市 市	18.8	18
菰 野 町	18.0	19
桑 名 市	18.0	20
亀 山 市	17.3	21
度 会 町	17.2	22
玉 城 町	17.0	23
朝 日 町	16.2	24
鈴 鹿 市	15.9	25
東 員 町	15.8	26
いなべ市	15.3	27
川 越 町	14.0	28
木曾岬町	13.9	29

● 高齢者のみの世帯割合

平成22年10月1日



平成22年の三重県の高齢者のみの世帯割合は20.9%で、全国20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、熊野市、南伊勢町で40%を超えるなど、8市町で30%を超えています。一方、木曾岬町、川越町、いなべ市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 高齢夫婦世帯) \div \text{一般世帯}$$

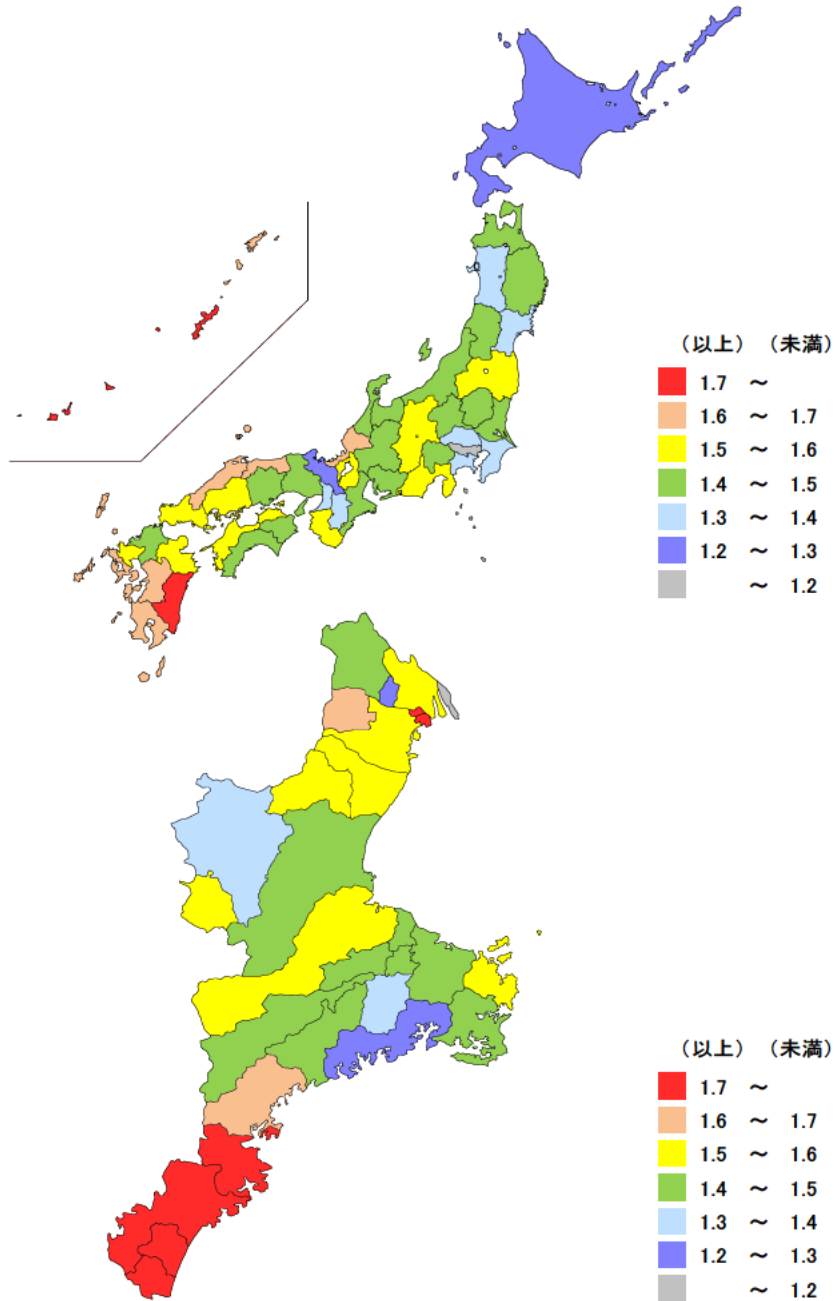
※高齢夫婦世帯：夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

都道府県	値	順位
全 国	1.43	
沖 縄 県	1.94	1
宮 崎 県	1.72	2
島 根 県	1.65	3
熊 本 県	1.65	3
長 崎 県	1.64	5
三 重 県	1.49	20
神 奈 川 県	1.31	43
奈 良 県	1.31	43
北 海 道	1.28	45
京 都 府	1.26	46
東 京 都	1.13	47

市 町	値	順位
紀 宝 町	2.15	1
熊 野 市	2.08	2
朝 日 町	2.07	3
御 浜 町	1.84	4
尾 鷲 市	1.78	5
川 越 町	1.78	5
菰 野 町	1.62	7
紀 北 町	1.60	8
亀 山 市	1.58	9
名 張 市	1.56	10
鳥 羽 市	1.55	11
四 日 市 市	1.54	12
桑 名 市 市	1.54	12
鈴 鹿 市 市	1.54	12
松 阪 市 市	1.53	15
伊 勢 市 市	1.48	16
津 市 市	1.47	17
多 気 町	1.47	17
志 摩 市	1.45	19
明 和 町	1.44	20
いなべ市	1.42	21
玉 城 町	1.42	21
大 台 町	1.41	23
大 紀 町	1.40	24
伊 賀 市	1.39	25
度 会 町	1.33	26
南伊勢町	1.29	27
東 員 町	1.28	28
木曾岬町	0.90	29

● 合計特殊出生率

平成25年



平成25年の三重県の合計特殊出生率は1.49で、全国より0.06高く、全国順位は20位となっています。

県内では、紀宝町、熊野市、朝日町などで高くなっています。一方、木曾岬町は1.0以下となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」
三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【備考】

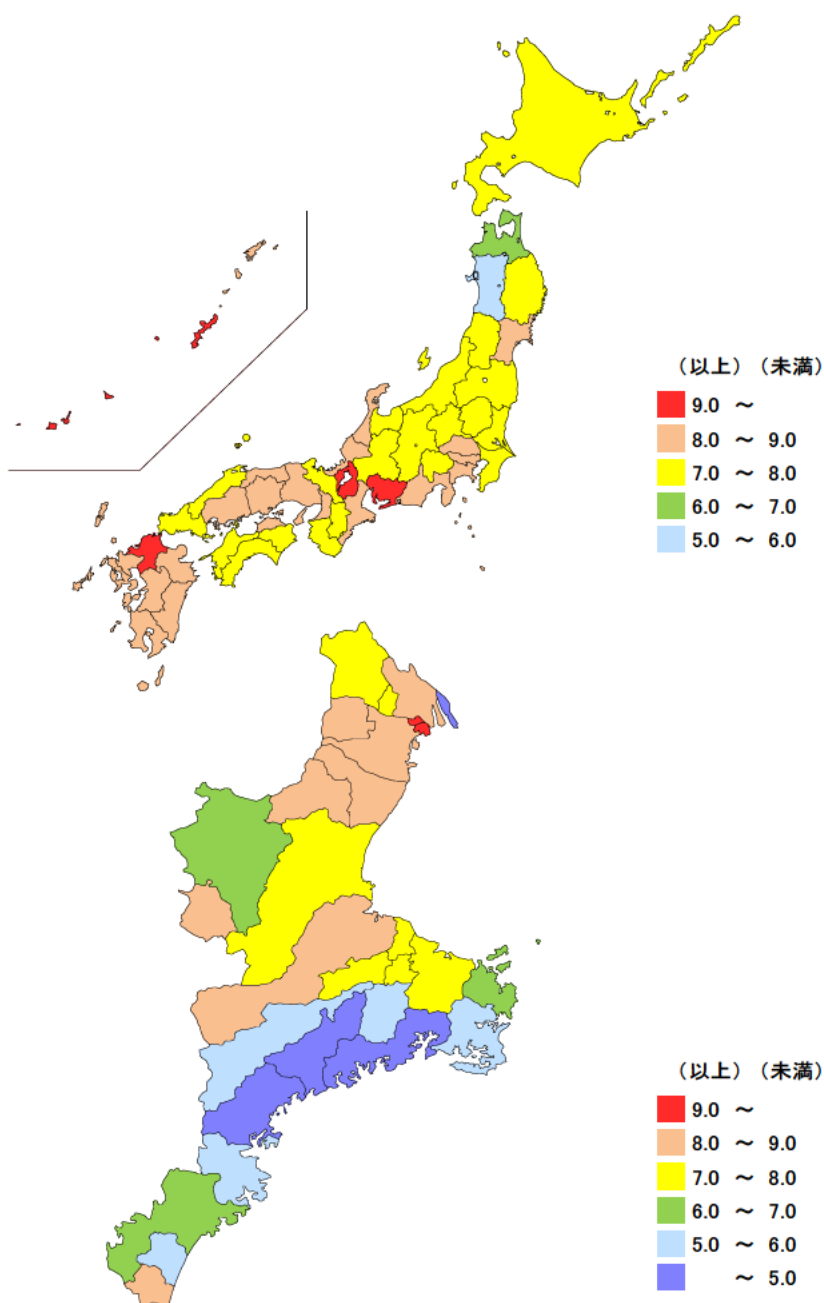
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

都道府県	値	順位
全 国	8.2	
沖 縄 県	12.2	1
滋 賀 県	9.3	2
愛 知 県	9.2	3
福 岡 県	9.1	4
熊 本 県	8.9	5
三 重 県	8.1	24
岩 手 県	7.2	43
高 知 県	7.1	44
北 海 道	7.1	45
青 森 県	6.8	46
秋 田 県	5.9	47

市 町	値	順位
朝 日 町	13.4	1
川 越 町	12.0	2
亀 山 市	8.9	3
桑 名 市	8.7	4
四 日 市 市	8.7	5
菰 野 町	8.7	6
鈴 鹿 市	8.5	7
名 張 市	8.4	8
紀 宝 町	8.2	9
松 阪 市 市	8.2	10
津 市 市	7.9	11
玉 城 町	7.6	12
伊 勢 市 市	7.5	13
明 和 町	7.4	14
いなべ市	7.3	15
東 員 町	7.0	16
多 気 町	7.0	17
伊 賀 市 市	6.8	18
鳥 羽 市 市	6.4	19
熊 野 市 市	6.1	20
度 会 町	6.0	21
御 浜 町	5.7	22
大 台 町	5.5	23
尾 鷲 市 市	5.5	24
志 摩 市 市	5.3	25
紀 北 町	4.9	26
木 曾 岬 町	4.6	27
大 紀 町	4.2	28
南 伊 勢 町	2.7	29

● 出生率(人口千人当たり)

平成25年



平成25年の三重県の出生率(人口千人当たり)は8.1で、全国順位は24位となっています。

県内では、朝日町、川越町、亀山市の順に高く、特に朝日町、川越町は10.0を超えています。一方、南伊勢町、大紀町等の4町は5.0以下と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

全国：出生数÷日本人人口×1,000

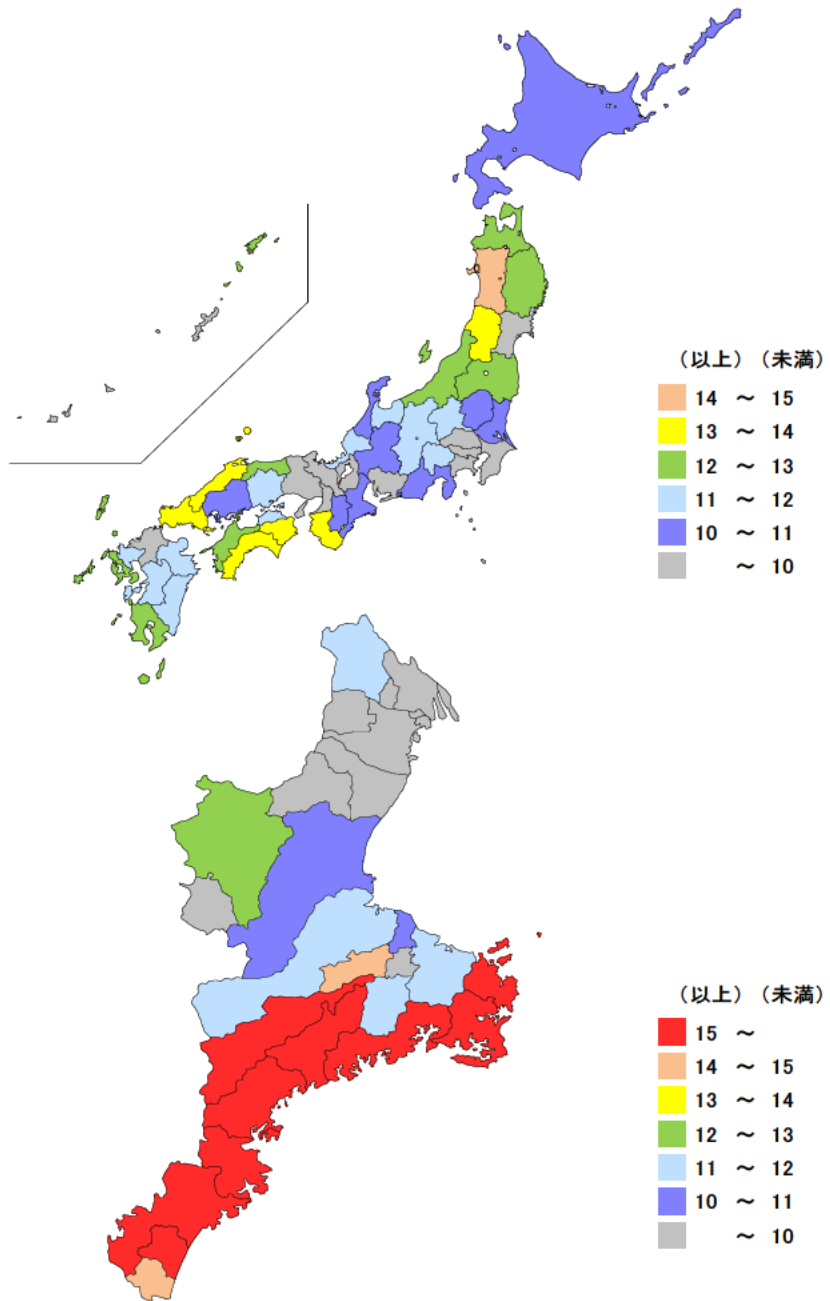
三重県市町：出生数÷総人口×1,000

都道府県	値	順位
全 国	10.1	
秋 田 県	14.2	1
高 知 県	13.8	2
島 根 県	13.7	3
山 形 県	13.2	4
山 口 県	13.1	5
三 重 県	10.9	28
愛 知 県	8.6	43
東 京 都	8.5	44
埼 玉 県	8.4	45
神 奈 川 県	8.1	46
沖 縄 県	7.8	47

市 町	値	順位
南伊勢町	20.2	1
大紀町	20.1	2
熊野市	18.3	3
紀北町	17.6	4
御浜町	17.5	5
尾鷲市	17.2	6
大台町	16.1	7
鳥羽市	16.0	8
志摩市	15.5	9
紀宝町	14.9	10
多気町	14.1	11
伊賀市	13.0	12
伊勢市	12.0	13
度会町	11.7	14
松阪市	11.3	15
いなべ市	11.3	16
明和町	10.8	17
津市	10.6	18
菟野町	9.7	19
亀山市	9.5	20
名張市	9.4	21
四日市市	9.2	22
桑名市	9.0	23
玉城町	8.9	24
鈴鹿市	8.6	25
川越町	8.3	26
木曾岬町	8.2	27
東員町	7.3	28
朝日町	6.8	29

● 死亡率(人口千人当たり)

平成25年



平成25年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は10.9で、全国順位は28位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高く、一方、朝日町、東員町、木曾岬町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

全国：死亡数÷日本人人口×1,000

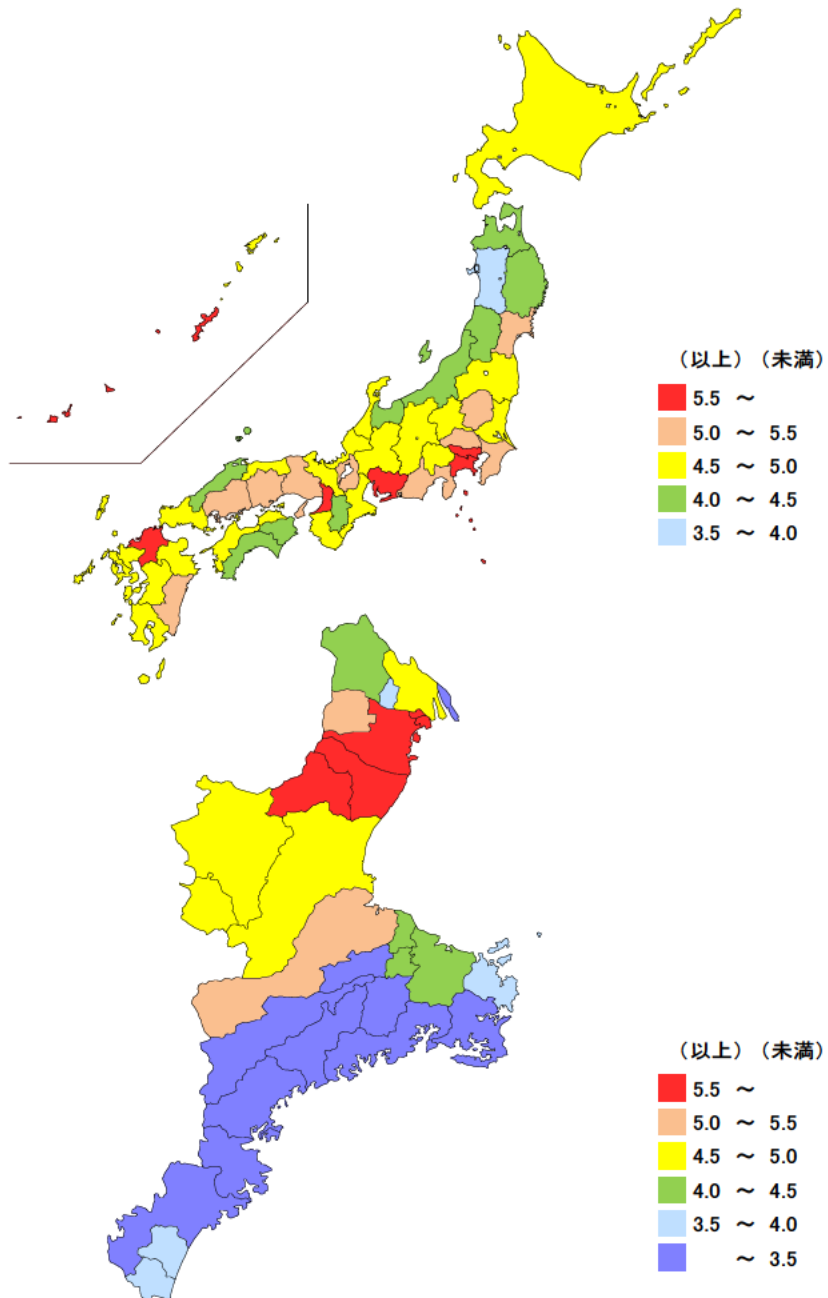
三重県市町：死亡数÷総人口×1,000

都道府県	値	順位
全 国	5.3	
東 京 都	6.8	1
沖 縄 県	6.3	2
愛 知 県	5.8	3
大 阪 府	5.6	4
福 岡 県	5.6	5
三 重 県	4.9	21
青 森 県	4.3	43
島 根 県	4.3	44
岩 手 県	4.2	45
山 形 県	4.2	46
秋 田 県	3.7	47

市 町	値	順位
朝 日 町	6.4	1
川 越 町	6.2	2
鈴 鹿 市	5.8	3
四 日 市 市	5.7	4
亀 山 市 市	5.5	5
菟 野 町	5.1	6
松 阪 市 市	5.1	7
桑 名 市 市	4.8	8
名 張 市 市	4.7	9
伊 賀 市 市	4.7	10
津 市 市	4.5	11
玉 城 町	4.4	12
伊 勢 市 市	4.3	13
いなべ市	4.2	14
明 和 町	4.2	15
紀 宝 町	3.9	16
鳥 羽 市	3.8	17
東 員 町	3.6	18
御 浜 町	3.6	19
木 曾 岬 町	3.5	20
度 会 町	3.3	21
大 台 町	3.3	22
紀 北 町	3.2	23
尾 鷲 市	3.2	24
多 気 町	3.2	25
志 摩 市	3.2	26
熊 野 市	3.0	27
南 伊 勢 町	2.7	28
大 紀 町	2.6	29

● 婚姻率(人口千人当たり)

平成25年



平成25年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.9で、全国順位は21位となっています。

県内では、朝日町、川越町、鈴鹿市の順に高く、一方、大紀町、南伊勢町、熊野市等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

全国:年間婚姻届出件数÷日本人人口×1,000

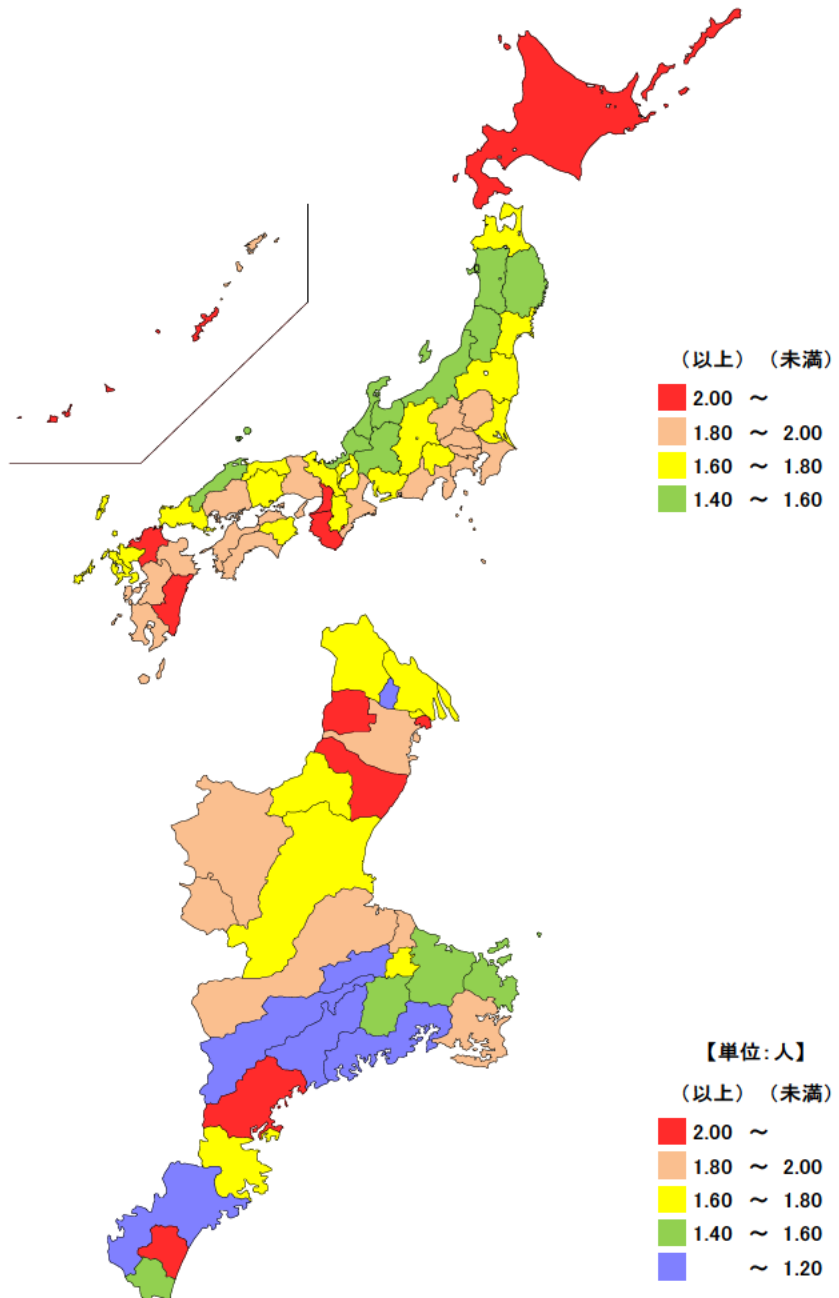
三重県市町:年間婚姻届出件数÷総人口×1,000

都道府県	値	順位
全 国	1.84	
沖 縄 県	2.59	1
北 海 道	2.09	2
大 阪 府	2.08	3
宮 崎 県	2.08	4
福 岡 県	2.04	5
三 重 県	1.82	19
島 根 県	1.50	43
山 形 県	1.47	44
富 山 県	1.47	45
秋 田 県	1.42	46
新 潟 県	1.41	47

市 町	値	順位
川 越 町	2.83	1
鈴 鹿 市	2.15	2
御 浜 町	2.01	3
菰 野 町	2.01	4
紀 北 町	2.00	5
四 日 市 市	1.93	6
名 張 市 市	1.93	7
伊 賀 市 市	1.90	8
明 和 町	1.85	9
志 摩 市 市	1.83	10
松 阪 市 市	1.80	11
亀 山 市 市	1.78	12
朝 日 町	1.78	13
桑 名 市 市	1.78	14
玉 城 町	1.76	15
尾 鷲 市 市	1.71	16
木 曾 岬 町	1.67	17
津 市 市	1.66	18
いなべ市	1.61	19
紀 宝 町	1.59	20
伊 勢 市 市	1.54	21
鳥 羽 市 市	1.44	22
度 会 町	1.43	23
熊 野 市 市	1.20	24
東 員 町	1.18	25
多 気 町	1.12	26
大 台 町	1.00	27
大 紀 町	0.75	28
南 伊 勢 町	0.67	29

● 離婚率(人口千人当たり)

平成25年



平成25年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.82で、全国順位は19位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、御浜町、菰野町の順に高く、一方、南伊勢町、大紀町、大台町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

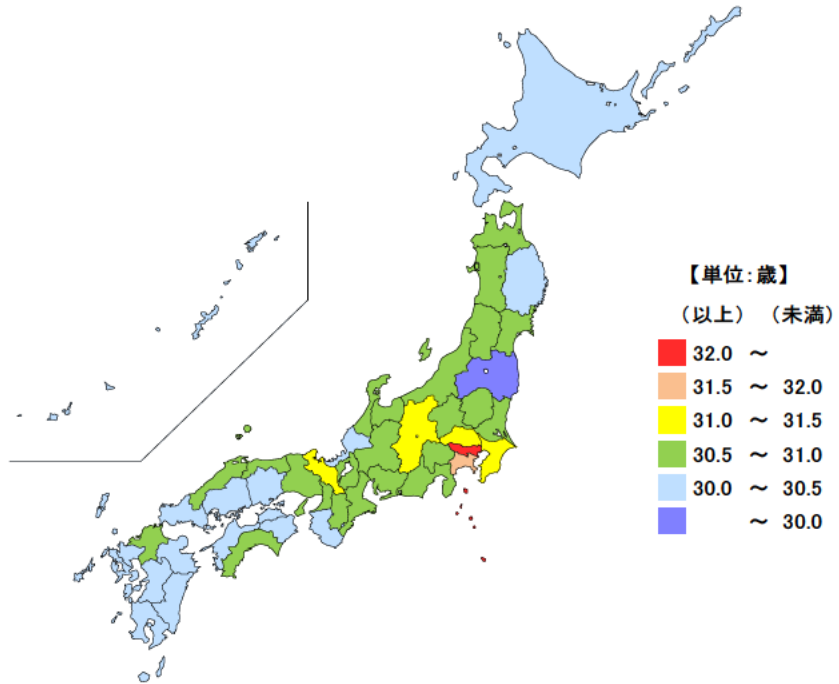
全国：年間離婚届出件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：年間離婚届出件数÷総人口×1,000

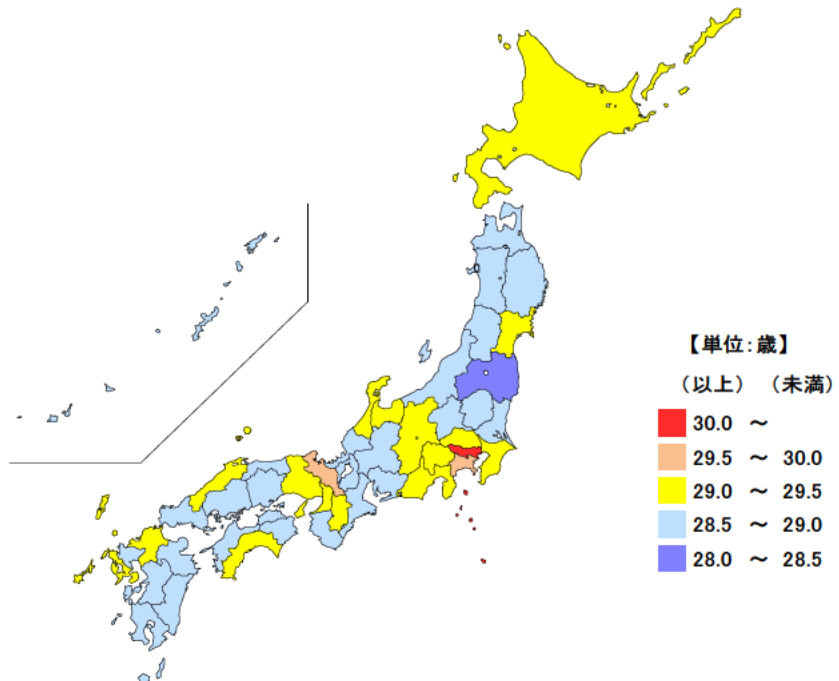
● 平均初婚年齢

平成25年

夫		
都道府県	年齢	順位
全 国	30.9	
東京都	32.2	1
神奈川県	31.7	2
埼玉県	31.3	3
千葉県	31.3	3
京都府	31.3	3
三重県	30.5	22
岡山県	30.1	40
愛媛県	30.1	40
熊本県	30.1	40
沖縄県	30.1	40
山口県	30.0	44
佐賀県	30.0	44
宮崎県	30.0	44
福島県	29.8	47



妻		
都道府県	年齢	順位
全 国	29.3	
東京都	30.4	1
神奈川県	29.9	2
京都府	29.6	3
埼玉県	29.4	4
千葉県	29.4	4
大阪府	29.4	4
三重県	28.7	38
岩手県	28.6	41
和歌山県	28.6	41
岡山県	28.6	41
山口県	28.6	41
愛媛県	28.6	41
佐賀県	28.6	41
福島県	28.2	47



平成25年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.5歳、妻が28.7歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が22位、妻が38位となっています。

全国的には夫の初婚年齢が高い都道府県は妻の初婚年齢も高い傾向にあります。

【資料出所】
厚生労働省「人口動態統計」

【備考】
結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

単位：％

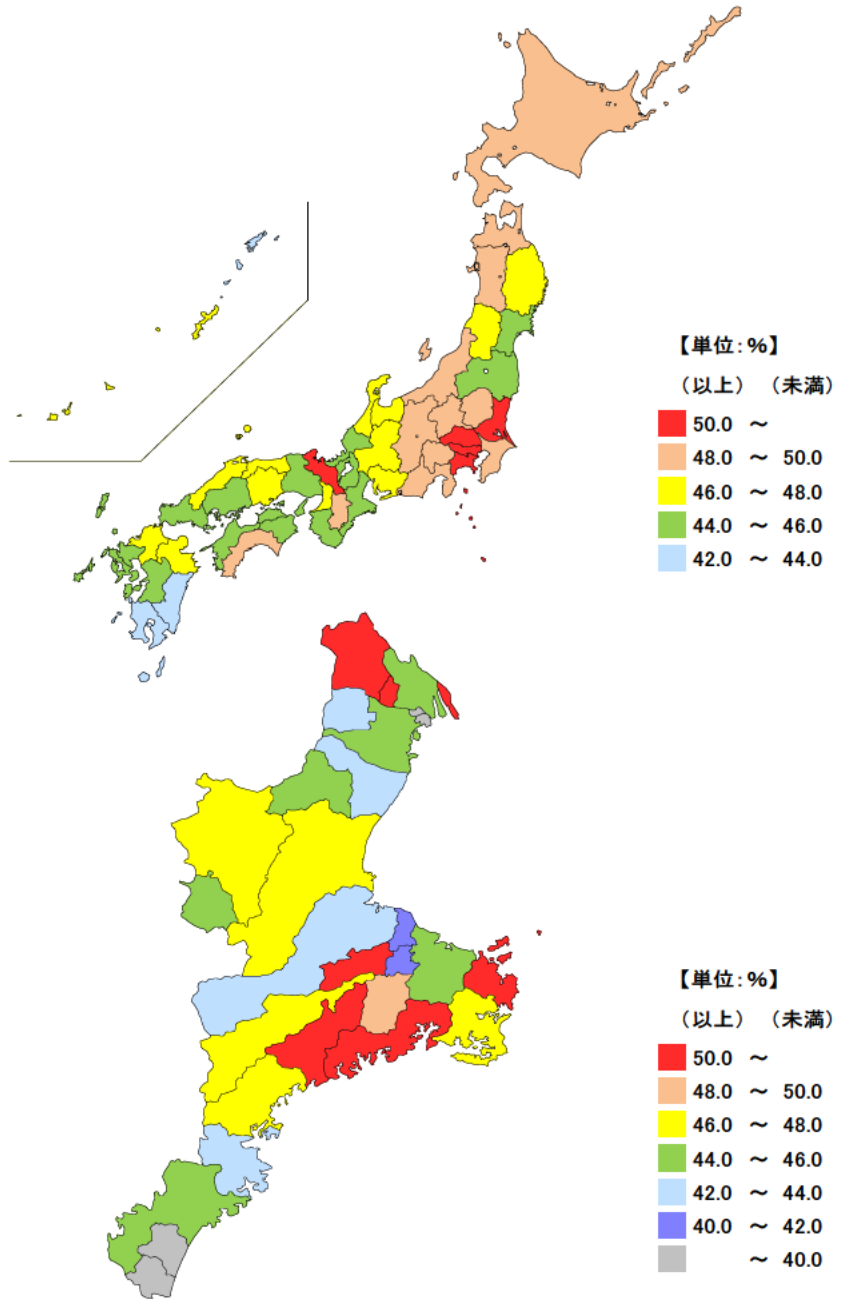
都道府県	未婚率	順位
全 国	48.3	
東京都	51.8	1
神奈川県	50.9	2
埼玉県	50.7	3
京都府	50.4	4
茨城県	50.1	5
三重県	45.4	37
愛媛県	44.7	43
宮城県	44.7	44
香川県	44.5	45
鹿児島県	43.6	46
宮崎県	42.3	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	55.6	1
鳥羽市	53.4	2
大紀町	53.2	3
南伊勢町	53.0	4
いなべ市	52.3	5
東員町	51.5	6
多気町	50.1	7
度会町	48.4	8
大台町	47.4	9
紀北町	47.1	10
伊賀市	46.7	11
志摩市	46.6	12
津市	46.4	13
桑名市	46.0	14
四日市市	45.8	15
亀山市	45.5	16
伊勢市	45.5	17
名張市	45.4	18
熊野市	44.8	19
鈴鹿市	43.1	20
松阪市	42.9	21
菟野町	42.6	22
尾鷲市	42.3	23
玉城町	41.7	24
明和町	41.4	25
紀宝町	39.3	26
川越町	38.7	27
御浜町	36.9	28
朝日町	29.9	29

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

平成22年10月1日



平成22年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は45.4%で、全国順位は37位となっています。

県内では、朝日町が29.9%で最も低いのをはじめ、4市町が40%以下となっています。一方、木曾岬町、鳥羽市、大紀町等7市町は50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

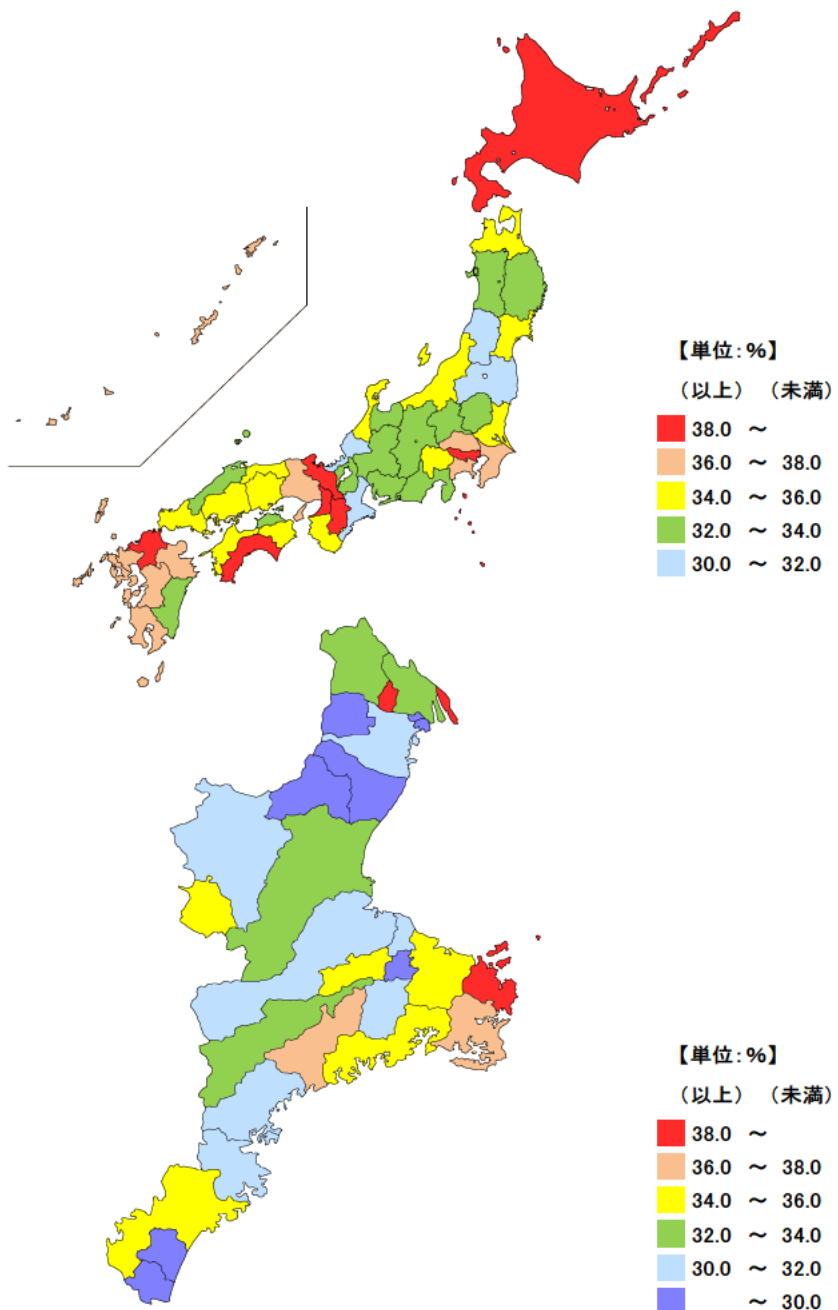
$$\text{未婚人口(25～39歳)[男]} \div \text{人口(25～39歳)[男]} \times 100$$

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	36.7	
東 京 都	43.1	1
京 都 府	40.8	2
福 岡 県	40.0	3
大 阪 府	39.2	4
奈 良 県	39.2	5
岐 阜 県	32.3	43
三 重 県	31.8	44
山 形 県	31.6	45
福 井 県	31.5	46
福 島 県	31.3	47

● 未婚率(25歳～39歳)[女]

平成22年10月1日



市 町	未婚率	順位
木曾岬町	38.9	1
東 員 町	38.7	2
鳥 羽 市	38.6	3
志 摩 市	36.4	4
大 紀 町	36.0	5
南伊勢町	35.6	6
熊 野 市	35.5	7
多 気 町	35.1	8
伊 勢 市	35.1	9
名 張 市	34.8	10
津 市	33.6	11
大 台 町	33.0	12
いなべ市	32.3	13
桑 名 市	32.1	14
度 会 町	31.9	15
松 阪 市	31.7	16
紀 北 町	31.6	17
尾 鷲 市	31.1	18
四 日 市 市	31.1	19
伊 賀 市	30.6	20
明 和 町	30.4	21
御 浜 町	29.8	22
紀 宝 町	29.5	23
亀 山 市	28.6	24
鈴 鹿 市	28.3	25
菰 野 町	27.8	26
玉 城 町	26.1	27
川 越 町	25.3	28
朝 日 町	17.5	29

平成22年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は31.8%で、全国順位は低い方から4位となっています。

三重県は全般的に未婚率が低い市町が多く、朝日町が17.5%で最も低いのをはじめ、8市町が30%以下となっており、全国平均を上回っているのは3市町のみとなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$